

第1号議案

学校教育法施行細則の一部改正について

学校教育法施行細則（昭和30年宮城県教育委員会規則第6号）の一部を別紙のとおり改正する。

令和4年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 伊 東 昭 代

学校教育法施行細則の一部を改正する規則

学校教育法施行細則（昭和三十年宮城県教育委員会規則第六号）の一部を次のように改正する。

第一条中「第二十六号」の下に「。以下「法」という。」を、「第三百四十号」の下に「。以下「施行令」という。」を、「第十一号」の下に「。以下「施行規則」という。」を加え、「学校等」を「並びに学校等」に改め、「並びに学期その他県立学校における教育の実施」を削る。

第二条第一号中「学校教育法（以下「法」という。）」を「法」に改め、同条第三号中「学校教育法施行令（以下「施行令」という。）」を「施行令」に改め、同条中第十一号を第十二号とし、第七号から第十号までを一号ずつ繰り下げ、同条第六号中「別記第六号様式、」を削り、「から別記第二十七号様式まで及び別記第二十八号様式から別記第三十七号様式まで」を、「別記第十八号様式、別記第二十三号様式から別記第二十五号様式まで、別記第二十七号様式から別記第三十五号の二様式まで及び別記第三十七号様式」に改め、同号を同条第七号とし、同条中第五号を第六号とし、同条第四号中「視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者」を「視覚障害者等」に改め、同号を同条第五号とし、同条第三号の次に次の一号を加える。

四 認定特別支援学校就学者 施行令第五条に規定する認定特別支援学校就学者をいう。

第三条の前の見出し中「視覚障害者等」を「特別支援学校への就学」に改め、同条第一項中「うち視覚障害者等」を「うち認定特別支援学校就学者」に、「視覚障害者等である」を「特別支援学校に就学させるべき」に改め、同条第二項を次のように改める。

2 前項の規定は、施行令第十一条の二から第十二条の二までの場合の通知について準用し、通知書（別記第一号の二様式）をもつてしなければならない。

第三条の二の次に次の一条を加える。

第三条の三 特別支援学校に在学する学齢児童又は学齢生徒でその障害の状態、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化により当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する市町村の設置する小学校、中学校又は義務教育学校に就学することが適当であると思料する旨の通知は、通知書（別記第二号の四様式）をもつてする。

2 前項の通知を受けた学齢児童又は学齢生徒について、当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する市町村の教育委員会に対する通知を受け、当該特別支援学校に引き続き就学させることが適当であると認められた旨の通知は、通知書（別記第二号の五様式）をもつてする。

第四条中「第三条第一項」の下に「（同条第二項において準用する場合を含む。以下同じ。）」を加え、同条の次に次の一条を加える。

（区域外就学等の届出の通知）

第四条の二 第三条第一項の通知に係る児童生徒等について、その通知の後に施行令第九条第一項又は第十七条の届出があつた旨の通知は、通知書（別記第三号の二様式）をもつてしなければならない。

第五条の見出し中「視覚障害者等」を「特別支援学校」に改め、同条第一項中「第三条」を「第三条第一項」に、「うけた」を「受けた」に、「施行令第十八条の通知を受けた学齢児童及び学齢生徒並びに」を「及び」に、「新設廃止等」を「新設、廃止等」に改める。

第六条の前の見出しを削り、同条を次のように改める。

第六条 削除

第七条に見出しとして「（区域外就学等）」を付し、同条第二項中「児童、生徒等」を「児童生徒等」に改める。

第十五条第一項中「学校教育法施行規則（以下「施行規則」という。）」を「施行規則」に改める。

第二十三条第一項中「別記第三十一号様式」の下に「又は別記第三十一号の二様式」を加え、「（別記第三十一号の二様式）」を「（別記第三十一号の三様式）」に改める。

第二十五条中「別記第三十四号様式」の下に「、別記第三十四号の二様式又は別記第三十四号の三様式」を、「別記第三十五号様式」の下に「又は別記第三十五号の二様式」を加える。

別記第一号様式を次のように改める。

別記第1号様式（第3条関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会

児童の特別支援学校への就学について（通知）

学齢簿を作成した者のうち、下記の者は、特別支援学校への就学が適切と考えられますので、関係書類を添え学校教育法施行令第11条の規定により通知します。

記

番号	ふりがな 児童の氏名	性別	生年月日	主たる障害名	併せ有する障害名	医療的ケア の有無	就学予定の学校名
				「主たる障害」の 説明・根拠	「併せ有する障害」 の説明・根拠		現在の在籍等状況
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				

（注）

- ① 主たる障害名及び併せ有する障害の欄には、「視覚障害」、「聴覚障害」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「病弱」のいずれかを記入する。
- ② 「主たる障害」の説明・根拠及び「併せ有する障害」の説明・根拠の欄には、身体障害者手帳又は療育手帳の有無や診断名等を記入する。
- ③ 医療的ケアの有無の欄には、学校で看護職員による処置が必要な場合は「有」を、必要ない場合は「無」を記入する。
- ④ 現在の在籍等状況の欄には、「〇〇幼稚園」、「在宅」等の在籍の状況を記入する。

別記第一号様式の次に次の一様式を加える。

別記第1号の2様式（第3条関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会

児童生徒の特別支援学校への就学について（通知）

下記の者は、特別支援学校への就学が適切と考えられますので、関係書類を添え学校教育
法施行令第11条の2（第11条の3、第12条、第12条の2）の規定により通知します。

記

番号	ふりがな 児童生徒の氏名	性別	生年月日	主たる障害名	併せ有する障害名	医療的ケア の有無	就学予定の学校名
				「主たる障害」の 説明・根拠	「併せ有する障害」 の説明・根拠		現在の在籍状況
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				
			・ ・				

（注）

- ① 主たる障害名及び併せ有する障害の欄には、「視覚障害」、「聴覚障害」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「病弱」のいずれかを記入する。
- ② 「主たる障害」の説明・根拠及び「併せ有する障害」の説明・根拠の欄には、身体障害者手帳又は療育手帳の有無や診断名等を記入する。
- ③ 医療的ケアの有無の欄には、学校で看護職員による処置が必要な場合は「有」を、必要ない場合は「無」を記入する。
- ④ 現在の在籍状況の欄には、「〇〇小学校（知的障害学級 年）」等の在籍の状況を記入する。

別記第二号様式中「(市町村)教育委員会教育長」を「市町村教育委員会教育長」に改める。
 別記第二号の二様式中「宮城県教育委員会」を「教育委員会」に、「宮城県立 学校長」を
 「特別支援学校長」に、「小・中・義務教育学校」を「小学校(中学校, 義務教育学校)」に、「
 聴覚障害」「知的障害」「肢体不自由」を「聴覚障害」, 「知的障害」, 「肢体不自由」又は
 「」に改める。

別記第二号の三様式中「教育委員会 殿」を「市町村教育委員会 殿」に、「小・中・義務教育学
 校」を「小学校(中学校, 義務教育学校)」に、「と連絡」を「へ連絡」に「

生年月日	性別	住 所	在学してい た学校名	
			在学期間	宮城県立 学校
・	・			・
				・
				・
				・

を

生年月日	性別	住 所	在学してい た学校名	
			在学期間	宮城県立 学校
・	・			・
				・
				・
				・

に改め、同様式の次に次の二様

式を加える。

別記第2号の4様式（第3条の3関係）

第 号
年 月 日

教育委員会 殿

特別支援学校長

小学校（中学校，義務教育学校）に就学することが適当であると思料する
学齢児童（学齢生徒）について（通知）

下記の児童（生徒）は，障害の状況等の変化により小学校（中学校，義務教育学校）への
就学が適当と思料しますので，学校教育法施行令第6条の3第1項の規定により通知します。

記

児童生徒 の氏名	生年月日	性別	住 所	在学期間	保護者 の氏名	住 所	備考
				在学中の主 たる障害名			
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			

別記第2号の5様式（第3条の3関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会

児童生徒の就学先について（通知）

下記の児童生徒は、引き続き特別支援学校に就学させることが適切と判断しましたので、
学校教育法施行令第6条の3第3項の規定により通知します。

記

児童生徒の 氏 名	生年月日	性別	学年	保護者の 氏 名	児童生徒 との続柄	住所
計 男子 人			女子 人		合計	人

別記第三号様式中「(文書番号)」を「第 号」に、「(市町村)教育委員会教育長」を「市町村教育委員会」に改め、「印」を削り、「(記載)」を「記載」に、「(追加)(削除)(訂正)」を「追加(削除,訂正)」に、「学校教育法施行令」を「学校教育法施行令」に改め、同様式の次に次の様式を加える。

「
加除訂正をした年月日

「
加除訂正をした年月日

別記第3号の2様式（第4条の2関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会

区域外就学等の届出について（通知）

下記の児童生徒について、区域外就学等の届出があったので、学校教育法施行令第13条の2の規定により通知します。

記

児童生徒の氏名	生年月日	性別	学年	保護者の氏名	児童生徒との続柄	住所
計 男子 人			女子 人		合計	人

別記第五号様式中「教育委員会 殿」を「市町村教育委員会（特別支援学校長） 殿」に、「下記」を「下記」に、「入学について保護者と」を「入学等について、保護者へ」に

児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	保護者の名氏	児童生徒との続柄	住所	入学期日	主たる障害名	指定した校
..							..		宮城県立 宮城東立 学校
計 男子 ____名 女子 ____名 計 ____名									

を

番号	児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	保護者の名氏	児童生徒との続柄	住所	入学期日	主たる障害名	併せ有する障害名	指定した校
			宮城県立 宮城東立 学校
			宮城県立 宮城東立 学校
			宮城県立 宮城東立 学校
			宮城県立 宮城東立 学校
計 男子 ____名 女子 ____名 合計 ____名											

に改める。
別記第六号様式を次のように改める。

別記第六号様式
削除

別記第七号様式中「印」を冠し、「保護している」や「保護している〇〇〇〇〇〇」及び「貴県立（特別支援）学校」や「〇〇〇〇〇〇（特別支援学校の名称）」及び「お願いします」や「承諾願います」に改める。

別記第八号様式中「あつた」や「あつた〇〇〇〇〇〇」及び「当県立（特別支援）学校」や「〇〇〇〇〇〇（県立特別支援学校の名称）」に改める。

別記第九号様式中「（文書番号）」や「第 号」及び「県立（特別支援）学校長」や「特別支援学校長」及び「宮城県教育委員会教育長」や「教育長」に改め、「印」を冠し、「下記」や「学校教育法施行令第15条の規定により下記」に改める。

別記第十号様式中「県立（特別支援）学校長」や「〇〇〇〇〇〇（特別支援学校の名称）長」に改め、「印」を冠し、「（小）（中）学部」に在学している第 学年」や「の小学部（中学部）第 学年」に在学している〇〇〇〇〇〇」に改め、「、お届けいたします」や「届け出ます」に改める。

別記第十一号様式中「（文書番号）」や「第 号」及び「都道府県教育委員会」や「市町村教育委員会」に改め、「（市町村）教育委員会経由）」や冠し、「県立（特別支援）学校長の氏名」や「特別支援学校長」に改め、「印」を冠し、「当学校の（小）（中）学部」や「、小学部（中学部）」及び「退学しましたので」や「本校を退学しましたので、」及び「します」や「します」に改める。

別記第十二号様式中「（文書番号）」や「第 号」及び「（市町村）教育委員会」や「市町村教育委員会」及び「県立（特別支援）学校長の氏名」や「特別支援学校長」に改め、「印」を冠し、「（学齢児童）」や「学齢児童」及び「ついて」や「ついて、下記の児童（生徒）は」及び「であります」や「です」に改める。

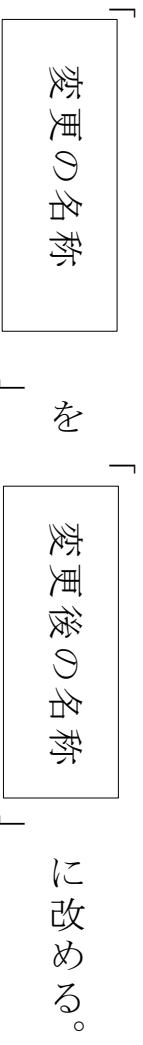
別記第十三号様式中「（文書番号）」や「第 号」及び「（市町村）教育委員会」や「市町村教育委員会」及び「県立（特別支援）学校長の氏名」や「特別支援学校長」に改め、「印」を冠す。

別記十七号様式中「（文書番号）」や「第 号」及び「設置者）」や「設置者」に改め、「印」を冠し、「（学校）（専修学校）（各種学校）」や「高等学校（分校）（中等教育学校

(分校), 特別支援学校(分校), 専修学校, 各種学校)」並びに「(市町村) (市町村学校組合) 立(高等) (中等教育) (特別支援)学校(専修学校) (各種学校) (分校)の名称)」及び「, 〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の高等学校, 中等教育学校, 特別支援学校若しくはこれらの分校, 専修学校又は各種学校の名称)」並びに「認可くださる」並びに「, 認可くださる」並びに「」。

第 14 条 第 2 項 「(文書番号)」及び「第 号」並びに「(市町村)(市町村学校組合)教育委員会」及び「市町村(市町村学校組合)教育委員会」並びに「[印]」並びに「, 専修学校」及び「又は専修学校の分校」並びに「設置者名」及び「設置者」並びに「(学校) (専修学校分校) (各種学校分校)」及び「幼稚園(分校) (小学校(分校)), 中学校(分校), 義務教育学校(分校), 専修学校の分校, 各種学校の分校)」並びに「(市町村) (市町村学校組合) 立(小学校) (中学校) (義務教育学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校(分校)の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の幼稚園, 小学校, 中学校, 義務教育学校若しくはこれらの分校又は専修学校若しくは各種学校の分校の名称)」並びに「, お届けします」並びに「届け出ます」並びに「」。

第 15 条 第 1 項 「(文書番号)」及び「第 号」並びに「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「市町村(市町村学校組合)教育委員会」並びに「[印]」並びに「設置者名」及び「設置者」並びに「(学校) (専修学校) (各種学校)」及び「学校(専修学校, 各種学校)」並びに「(市町村) (市町村学校組合) 立(小学校) (中学校) (義務教育学校) (高等学校) (中等教育学校) (特別支援学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校)の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の学校, 専修学校又は各種学校の名称)」並びに「, お届けします」及び「届け出ます」並びに「」。



第 16 条 第 1 項 「(文書番号)」及び「第 号」並びに「(設置者名)」及び「設置者」並びに「[印]」並びに「学校」及び「特別支援学校」並びに「(市町村) (市町村学校組合) 立(特別支援学校)の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の特別支援学校の名称)」並びに「, 次の」及び「次の」並びに「」。

民記第二十五号様式「(文書番号)」と「第 号」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「**印**」及び「設置者名」と「設置者」及び「(学校) (専修学校) (各種学校) の」及び「(市町村) (市町村学校組合) 立(小学校) (中学校) (義務教育学校) (高等学校) (中等教育学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校) の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の学校(特別支援学校を除く。)), 専修学校又は各種学校の名称)」及び「次の」及び「お届けします」と「届け出ます」と「次の」及び「次の」。

民記第二十七号様式「(文書番号)」と「第 号」及び「(設置者名)」及び「設置者」と「**印**」及び「(市町村) (市町村学校組合) 立(専修学校) の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の専修学校の名称)」及び「次の」及び「次の」。

民記第二十七号様式「(文書番号)」と「第 号」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「**印**」及び「(市町村立又は市町村学校組合立の各種学校の名称)」及び「次の」及び「次の」及び「お届けします」と「届け出ます」と「お届けします」。

民記第二十八号様式「(文書番号)」と「第 号」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「(市町村) (市町村学校組合) 立(高等学校) (中等教育学校) (特別支援学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校) の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の幼稚園, 高等学校, 中等教育学校, 特別支援学校, 専修学校又は各種学校の名称)」及び「お届けします」と「届け出ます」と「お届けします」。

民記第三十号様式「(文書番号)」と「第 号」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」及び「**印**」及び「(市町村) (市町村学校組合) 立(小) (中) (義務教育) (特別支援) 学校の名称)」及び「〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の小学校, 中学校, 義務教育学校又は特別支援学校の名称)」及び「お届けします」と「届け出ます」と「お届けします」。

別記第三十一号様式中「(文書番号)」を「第 号」「(設置者名)」を「設置者」に改め、「印」を冠し、「課程等」を「高等学校の課程等」とし、「(市町村) (市町村学校組合) 立 (高等学校) (専修学校) の名称) の((全日制) (定時制) (通信制) の課程) (学科) (高等課程) (専門課程) (一般課程)」を「○○○○○○ (市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称) の全日制の課程 (定時制の課程, 通信制の課程, 学科)」と改める。

別記第三十一号の二様式中「(文書番号)」を「第 号」とし、「(市町村教育委員会)」を「市町村 (市町村学校組合) 教育委員会」と改め、「課程等」を「高等学校の専攻科 (別科)」とし、「((市町村) (市町村学校組合) 立高等学校の名称) の (専攻科)」を「○○○○ (市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称) の専攻科」とし、「お届けしませぬ」を「届けませぬ」に改め、同様式を別記第三十一号の三様式とし、別記第三十一号様式の次に次の様式を加える。

別記第31号の2様式（第23条関係）

	第	号
	年	月 日
宮城県教育委員会 殿		
	設置者	
専修学校の課程の設置の認可について（申請）		
このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の専修学校の名称）の高等課程（専門課程，一般課程）を設置したいので，認可くださるよう申請します。		

別記第三十二号様式「(文書番号)」を「第 号」及び「(関係設置者名)」を「関係設置者」の名称、「印」を記す。「(県) (市町村) (市町村学校組合) (私立) (高等) (中等教育) (特別支援) 学校 (専修学校) (各種学校) の名称」を「○○○○○○(都道府県立, 市町村立, 市町村学校組合立又は私立の高等学校, 中等教育学校, 特別支援学校, 専修学校又は各種学校の名称)」の「変更した」を「変更したい」の名称とする。

別記第三十三号様式「(文書番号)」を「第 号」及び「(関係 (市町村))」を「関係 (市町村)」の名称、「印」を記す。「関係設置者名」を「関係設置者」の名称とする。「(県) (市町村) (市町村学校組合) (私立) (小学校) (中学校) (義務教育学校) (幼稚園) の名称」を「○○○○○○(都道府県立, 市町村立, 市町村学校組合立又は私立の幼稚園, 小学校, 中学校又は義務教育学校の名称)」の「お届けします」を「届け出ます」の名称とする。

別記第三十四号様式「(文書番号)」を「第 号」及び「(設置者名)」を「設置者」の名称、「印」を記す。「学校, 課程等」を「高等学校 (分校) (中等教育学校 (分校), 特別支援学校 (分校), 専修学校, 各種学校)」及び「(市町村) (市町村学校組合) 立 (高等学校) (中等教育学校) (特別支援学校) (専修学校) (各種学校) の名称又はその (分校) ((全日制) (定時制) (通信制) の課程) (学科) (高等課程) (専門課程) (一般課程))」を「○○○○○○(市町村立又は市町村学校組合立の高等学校, 中等教育学校, 特別支援学校若しくはこれらの分校, 専修学校又は各種学校の名称)」の名称と同様式の次に次の二様式を加える。

別記第34号の2様式（第25条関係）

	第	号
	年	月 日
宮城県教育委員会 殿		
	設置者	
高等学校の課程等の廃止の認可について（申請）		
このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称）の全日 制の課程（定時制の課程、通信制の課程、学科）を廃止したいので、認可くださるよう 申請します。		

別記第34号の3様式（第25条関係）

	第	号	
	年	月	日
宮城県教育委員会 殿			
	設置者		
専修学校の課程の廃止の認可について（申請）			
このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の専修学校の名称）の高等課程（専門課程、一般課程）を廃止したいので、認可くださるよう申請します。			

別記第三十五号様式中「(文書番号)」を「第 号」及び「(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会」に代り、「印」を留し、「専修学校」を「又は専修学校の分校」及び「設置者名」を「設置者」及び「学校, 課程等」を「幼稚園(分校) (小学校(分校), 中学校(分校), 義務教育学校(分校), 専修学校の分校, 各種学校の分校) 及び「((市町村) (市町村学校組合) 立(小学校) (中学校) (義務教育学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校) (分校) の名称又は(市町村) (市町村学校組合) 立高等学校の名称の(専攻科) (別科)」を「○○○○○○(市町村)立又は市町村学校組合の幼稚園, 小学校, 中学校, 義務教育学校若しくはこれらの分校又は専修学校若しくは各種学校の分校の名称)」及び「, お届けします」を「届けます」に改め、同様式の次に次の様式を加える。

別記第35号の2様式（第25条関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村（市町村学校組合）教育委員会

高等学校の専攻科（別科）の廃止について（届出）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称）の専攻科（別科）を廃止しますので届け出ます。

別記第三十七号様式中「(文書番号)」を「第
号」及び「(市町村) (市町村学校組
合) 教育委員会」を「市町村(市町村学校組合) 教育委員会」に改め、「**印**」を「**印**」に改め、「(市町村
) (市町村学校組合) 立(小)(中)(特別支援) 学校の名称)」を「○○○○○○(市町村立又は市
町村学校組合) 立の小学校, 中学校又は特別支援学校の名称)」及び「(第131条) (第138条
) (第140条)」を「第131条(第138条, 第140条)」及び「お届けします」を「届け
ます」に改める。

別記第三十八号様式中「(文書番号)」を「第
号」及び「(市町村長名)」を「市町
村長」に改め、「**印**」を「**印**」に改め、「(委託) (委託の内容変更) (委託の廃止)」を「委託(委託の内
容変更, 委託の廃止)」及び「当(市町村)は, (学齢児童)」を「当市(町, 村)は, 学齢児童」
及び「(全部)」を「全部」及び「(市町村) (市町村学校組合) の名称) に, (委託) (委託し
ていた内容を変更) (委託していたことの廃止) をしましたので, お届けします」を「○○○○○○(市
町村又は市町村学校組合) の名称) に, 委託し(委託していた内容を変更し, 委託していたことを廃
止) しましたので届け出ます」に改める。

附 則

この規則は、令和四年四月一日から施行する。ただし、第一条の改正規定、第二条の改正規定(同
条第一号及び第三号に係る部分並びに同条第四号に係る部分(同号を同条第五号とする部分を除く。
)に限る。)、第四条並びに第五条の見出し及び同条第一項の改正規定、第六条の前の見出しを削る
改正規定、同条の改正規定、第七条に見出しを付する改正規定、同条第二項の改正規定、第十五条第
一項の改正規定並びに別記第六号様式の改正規定は、公布の日から施行する。

改正案(新)	現行(旧)	備考
<p>目次 (略)</p> <p>第一章 総則</p> <p>(目的)</p> <p>第一条 この規則は、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号。以下「法」という。)、学校教育法施行令(昭和二十八年政令第三百四十号。以下「施行令」という。)、及び学校教育法施行規則(昭和二十二年文部省令第十一号。以下「施行規則」という。)の規定に基づき、児童生徒等のうち視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者及び病弱者の保護者に係る就学義務並びに<u>学校等の設置廃止等の認可及び届出</u>に<u>関し必要な事項を定めること</u>を目的とする。</p> <p>(用語)</p> <p>第二条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>一 学齢児童 法第十八条に規定する学齢児童をいう。</p> <p>二 学齢生徒 (略)</p> <p>三 児童生徒等 施行令第四条に規定する児童生徒等をいう。</p> <p>四 認定特別支援学校就学者 施行令第五条に規定する認定特別支援学校就学者をいう。</p> <p>五 視覚障害者等 施行令第五条に規定する視覚障害者等</p>	<p>目次 (略)</p> <p>第一章 総則</p> <p>(目的)</p> <p>第一条 この規則は、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号。以下「法」という。)、学校教育法施行令(昭和二十八年政令第三百四十号。以下「施行令」という。)及び学校教育法施行規則(昭和二十二年文部省令第十一号。以下「施行規則」という。)の規定に基づき、児童生徒等のうち視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者及び病弱者の保護者に係る就学義務、<u>学校等の設置廃止等の認可及び届出並びに学期その他県立学校における教育の実施に</u>関し必要な事項を定めることを目的とする。</p> <p>(用語)</p> <p>第二条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>一 学齢児童 学校教育法(以下「法」という。)第十八条に規定する学齢児童をいう。</p> <p>二 学齢生徒 (略)</p> <p>三 児童生徒等 学校教育法施行令(以下「施行令」という。)第四条に規定する児童生徒等をいう。</p> <p>四 視覚障害者等 施行令第五条に規定する視覚障害者、聴</p>	<p>文言整理</p> <p>文言整理</p> <p>文言整理</p> <p>様式の整理に伴う規定の整理</p> <p>文言整理</p>

六 (略)

をいう。

七 学校 法第一条に規定する学校のうち、市町村(市町村が単独で又は他の市町村と共同して設立する公立大学法人(地方独立行政法人法(平成十五年法律第百十八号)第六十八条第一項に規定する公立大学法人をいう。)を含む。次号並びに別記第十七号様式、別記第十八号

様式、別記第二十三号様式から別記第二十五号様式まで、別記第二十七号様式から別記第三十五号の二様式まで及び別記第三十七号様式)において同じ。)の設置する幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校をいう。

八 (略)

九 (略)

十 (略)

十一 (略)

十二 (略)

第二章 就学義務

(特別支援学校への就学)についての通知)

第三条 施行令第二条に規定する者のうち認定特別支援学校就学者について、その氏名及び特別支援学校に就学させるべき旨の通知は、通知書(別記第一号様式)をもつてし、その者の学齢簿の謄本(施行令第一条第三項の規定により磁気ディスクをもつて学齢簿を調製している市町村の教育委員会にあ

覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者をいう。

五 (略)

六 学校 法第一条に規定する学校のうち、市町村(市町村が単独で又は他の市町村と共同して設立する公立大学法人(地方独立行政法人法(平成十五年法律第百十八号)第六十八条第一項に規定する公立大学法人をいう。)を含む。次号並びに別記第六号様式、別記第十七号様式から別記第二十七号様式まで及び別記第二十八号様式から別記第三十七号様式まで

において同じ。)の設置する幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校をいう。

七 (略)

八 (略)

九 (略)

十 (略)

十一 (略)

第二章 就学義務

(視覚障害者等)についての通知)

第三条 施行令第二条に規定する者のうち視覚障害者等について、その氏名及び視覚障害者等である旨の通知は、通知書(別記第一号様式)をもつてし、その者の学齢簿の謄本(施行令第一条第三項の規定により磁気ディスクをもつて学齢簿を調製している市町村の教育委員会にあ

様式の整理に伴う規定の整理

様式の整理に伴う規定の整理

つては、その者の学齢簿に記録されている事項を記載した書類)には、その記載に接続して別記第二号様式によつて付記をしなければならない。

2 前項の規定は、施行令第十一条の二から第十二条の二までの場合の通知について準用し、通知書(別記第一号の二様式)をもつてしなければならない。

第三条の二 (略)

第三条の三 特別支援学校に在学する学齢児童又は学齢生徒でその障害の状態、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化により当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する市町村の設置する小学校、中学校又は義務教育学校に就学することが適当であると思料する旨の通知は、通知書(別記第二号の四様式)をもつてする。

2 前項の通知を受けた学齢児童又は学齢生徒について、当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する市町村の教育委員会に対する通知を受け、当該特別支援学校に引き続き就学させることが適当であると認められた旨の通知は、通知書(別記第二号の五様式)をもつてする。

(学齢簿の加除訂正の通知)

第四条 第三条第一項(同条第二項において準用する場合を含む。以下同じ。)の通知に係る児童生徒等について施行令第

つては、その者の学齢簿に記録されている事項を記載した書類)には、その記載に接続して別記第二号様式によつて付記をしなければならない。

2 前項の規定は学齢児童又は学齢生徒で視覚障害者等になつたもの及び新たに学齢簿に記載(施行令第一条第三項の規定により磁気ディスクをもつて調製する学齢簿にあつては、記録)をされた者のうち視覚障害者等について、その氏名及び視覚障害者等である旨の通知について準用する。

第三条の二 (略)

様式の整理に伴う規定の整理

(学齢簿の加除訂正の通知)

第四条 第三条第一項の通知に係る児童生徒等について施行令第

文言整理

三条の規定による加除訂正をしたことについての通知は、通知書（別記第三号様式）をもつてしなければならない。

（区域外就学等の届出の通知）

第四条の二 第三条第一項の通知に係る児童生徒等について、その通知の後に施行令第九条第一項又は第十七条の届出があった旨の通知は、通知書（別記第三号の二様式）をもつてしなければならない。

（特別支援学校の入学期日等の通知）

第五条 第三条第一項の通知を受けた児童生徒等及び

県立の特別支援

学校の新設、廃止等によつてその就学させるべき特別支援学校を変更する必要がある児童生徒等について、その保護者に対するその入学期日等についての通知は、通知書（別記第四号様式）をもつてする。

2 (略)

第六条 削除

（区域外就学等）

三条の規定による加除訂正をしたことについての通知は、通知書（別記第三号様式）をもつてしなければならない。

（視覚障害者等の入学期日等の通知）

第五条 第三条 の通知をうけた児童生徒等、施行令第十八

条の通知を受けた学齢児童及び学齢生徒並びに県立の特別支援学校の新設、廃止等によつてその就学させるべき特別支援学校を変更する必要がある児童生徒等について、その保護者に対するその入学期日等についての通知は、通知書（別記第四号様式）をもつてする。

2 (略)

（区域外就学等）

第六条 児童生徒等のうち視覚障害者等を県立の特別支援学校以外の特別支援学校に就学させることについての保護者の届出は、届出書（別記第六号様式）をもつてしなければならない。

様式の整理に伴う規定の整理

文言整理

規定の整理

文言整理

第七条 (略)

2 前項の願出に承諾を与えたときは、承諾書(別記第八号様式)を交付するとともに、当該児童生徒を就学させるべき県立の特別支援学校の校長に対し、当該児童生徒等の氏名及び入学期日を通知書(別記第九号様式)により通知する。

第八条から第十四条まで (略)

第三章 認可、届出等

(設置)

第十五条 学校、専修学校若しくは各種学校又はこれらの分校の設置についての認可の申請又は届出は、申請書(別記第十七号様式)又は届出書(別記第十八号様式)に、学校、専修学校又は各種学校に係るものにあつては施行規則

第三条に規定する書類及び図面に加え、分校に係るものにあつては施行規則第七条に規定する書類及び図面に加え、それぞれ次に掲げる書類及び図面(分校にあつては第一号及び第二号を除く。)を添えて、開設の時期から三十日前までにしなければならない。
一から十四まで (略)

2 (略)

3 (略)

第十六条から第二十二条まで (略)

(課程等の設置)

第七条 (略)

2 前項の願出に承諾を与えたときは、承諾書(別記第八号様式)を交付するとともに、当該児童生徒を就学させるべき県立の特別支援学校の校長に対し、当該児童、生徒等の氏名及び入学期日を通知書(別記第九号様式)により通知する。

第八条から第十四条まで (略)

第三章 認可、届出等

(設置)

第十五条 学校、専修学校若しくは各種学校又はこれらの分校の設置についての認可の申請又は届出は、申請書(別記第十七号様式)又は届出書(別記第十八号様式)に、学校、専修学校又は各種学校に係るものにあつては学校教育法施行規則(以下「施行規則」という。)第三条に規定する書類及び図面に加

え、分校に係るものにあつては施行規則第七条に規定する書類及び図面に加え、それぞれ次に掲げる書類及び図面(分校にあつては第一号及び第二号を除く。)を添えて、開設の時期から三十日前までにしなければならない。
一から十四まで (略)

2 (略)

3 (略)

第十六条から第二十二条まで (略)

(課程等の設置)

文言整理

第二十三条 高等学校の全日制の課程、定時制の課程、通信制の課程、学科、専攻科若しくは別科の設置又は専修学校の高等課程、専門課程若しくは一般課程の設置についての認可の申請又は届出は、申請書（別記第三十一号様式又は別記第三十一号の二様式）又は届出書（別記第三十一号の三様式）に施行規則第三条又は同規則第十一条に規定する書類及び図面のほか、第十五条第一項第三号から第五号までに規定する書類並びに申請又は届出に係る課程、学科、専攻科又は別科についての第十五条第一項第九号から第十一号までに規定する書類を添えて開設の時期から三十日前までにしなければならない。

2 (略)

第二十四条 (略)

(廃止)

第二十五条 学校、専修学校、各種学校若しくは分校の廃止、高等学校の全日制の課程、定時制の課程、通信制の課程、学科、専攻科若しくは別科の廃止又は専修学校の高等課程、専門課程若しくは一般課程の廃止についての認可の申請又は届出は、それぞれ申請書（別記第三十四号様式、別記第三十四号の二様式又は別記第三十四号の三様式）又は届出書（別記第三十五号様式又は別記第三十五号の二様式）に施行規則第十五条に規定する書類のほか、申請又は届出に係る施設及び職員の処置方法を記載した書類を添えて廃止の時期から三十日前までにしなければならない。

第二十六条から第二十八条まで (略)

第四章 補則

第二十九条 (略)

第二十三条 高等学校の全日制の課程、定時制の課程、通信制の課程、学科、専攻科若しくは別科の設置又は専修学校の高等課程、専門課程若しくは一般課程の設置についての認可の申請又は届出は、申請書（別記第三十一号様式
又は届出書（別記第三十一号の二様式）に施行規則第三条又は同規則第十一条に規定する書類及び図面のほか、第十五条第一項第三号から第五号までに規定する書類並びに申請又は届出に係る課程、学科、専攻科又は別科についての第十五条第一項第九号から第十一号までに規定する書類を添えて開設の時期から三十日前までにしなければならない。

2 (略)

第二十四条 (略)

(廃止)

第二十五条 学校、専修学校、各種学校若しくは分校の廃止、高等学校の全日制の課程、定時制の課程、通信制の課程、学科、専攻科若しくは別科の廃止又は専修学校の高等課程、専門課程若しくは一般課程の廃止についての認可の申請又は届出は、それぞれ申請書（別記第三十四号様式
又は届出書（別記第三十五号様式）に施行規則第十五条に規定する書類のほか、申請又は届出に係る施設及び職員の処置方法を記載した書類を添えて廃止の時期から三十日前までにしなければならない。

第二十六条から第二十八条まで (略)

第四章 補則

第二十九条 (略)

様式の整理に伴う規定の整理

様式の整理に伴う規定の整理

別記第1号様式（第3条関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会 _____

児童 _____ の特別支援学校への進学について（通知）

学齢簿を作成した者のうち、下記の者は、特別支援学校への進学が適切と考えられますので、関係書類を添え学校教育法施行令第11条の規定により通知します。

記

番号	ふりがな が重の氏名	性別	生年月日	主たる障害名 及び併せ有する障害名		身体的ケア の有無	進学予定の学校名 現在の在籍状況
				「主たる障害名」 の程度	「併せ有する障害名」 の程度		
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				
			・・				

(注)

- ① 主たる障害名及び併せ有する障害名の欄には、「知的障害」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「病弱」のいずれかを記入する。
- ② 「主たる障害名」の説明・程度及び「併せ有する障害名」の説明・程度には、身体障害者手帳又は障害手帳の有無や診断名等を記入する。
- ③ 身体的ケアの有無の欄には、学校で看護職員による処置が必要な場合は「有」を、必要ない場合は「無」を記入する。
- ④ 現在の在籍状況の欄には、「〇」が適当。「在籍」等の在籍の状況を記入する。

別記第1号様式（第3条関係）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（市町村）教育委員会教育長 _____

児童 _____ の特別支援学校への進学について（通知）

学齢簿を作成した者のうち、下記の者は、特別支援学校への進学が適切と考えられますので、関係書類を添え学校教育法施行令第11条の規定により通知します。

記

児童生徒の氏名	主たる障害名	「主たる障害」 であることの説明

(注)

- ① 主たる障害名 _____ の欄には、「知的障害」、「知的障害」、「肢体不自由」、「病弱」のいずれかを記入する。
- ② 「障害の説明の欄」には、「障害の程度や身体的な疾病等」 _____ を記入する。

様式全体の整理

別記第1号の様式（第3条関係）

第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

五町目教育委員会

児童生徒の特別支援学校への進学について（通知）

下記の者は、特別支援学校への進学が適切と考えられますので、関係書類を添え学校教員
 法施行令第11条の2（第11条の3、第12条、第13条の2）の規定により通知します。

記

番号 児童生徒の氏名	性別	生年月日	主たる障害者名		主たる障害者名 の名称	進学予定の学校名 現在の在籍状況
			「主たる障害者」 の名称・措置	「併存する障害者」 の名称・措置		
		・・・				
		・・・				
		・・・				
		・・・				
		・・・				
		・・・				
		・・・				

- (注)
- ① 主たる障害者名及び併存する障害者の欄には、「招来障害」、「障害者」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「失明」のいずれかを記入する。
 - ② 「主たる障害者」の説明・措置及び「併存する障害者」の説明・措置の欄には、身体障害者手帳又は療育手帳の有無や診断名等を記入する。
 - ③ 医療的ケアの有無の欄には、学校で看護職員による処置が可能な場合は「有」を、必要ない場合は「無」を記入する。
 - ④ 現在の在籍状況の欄には、「〇小」学校（知的障害学校、年）等の在籍の状況を記入する。

(新設)
様式の整理に伴う新設

別記第2号様式（第3条関係）

この謄本は、原本と相違ないことを保証します。

年 月 日

市町村教育委員会教育長 印

別記第2号様式（第3条関係）

この謄本は、原本と相違ないことを保証します。

年 月 日

（市町村）教育委員会教育長 印

様式全体の整理

別記第2号の2様式（第3条の2関係）

第 年 月 日 号

教育委員会 殿

特別支援学校長

児童生徒の小学校（中学校、義務教育学校）への転学について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第6条の2第1項の規定により、下記のとおり通知します。

記

児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	在学期間 在学中の主たる障害者	保護者の氏名	住所	備考
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			

（注）在学中の主たる障害者の欄には、「視覚障害」、「聴覚障害」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「病弱」のいずれかを記入する。

別記第2号の2様式（第3条の2関係）

第 年 月 日 号

宮城県教育委員会 殿

宮城県立 学校長

児童生徒の小・中・義務教育学校 への転学について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第6条の2第1項の規定により、下記のとおり通知します。

記

児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	在学期間 在学中の主たる障害者	保護者の氏名	住所	備考
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			
	・ ・			・ ・ ・ ・			

（注）在学中の主たる障害者の欄には、「視覚障害」、「聴覚障害」、「知的障害」、「肢体不自由」又は「病弱」のいずれかを記入する。

様式全体の整理

別記第2号の3様式（第3条の2関係）

第 号
年 月 日

市町村教育委員会 殿

宮城県教育委員会
教育長

児童生徒の小学校（中学校、義務教育学校）への転学について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第6条の2第2項の規定により、下記のとおり通知します。

つきましては、当該児童生徒の小学校（中学校、義務教育学校）への入学等について、保護者と連絡の上、適切に事務処理願います。

記

児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	在学していた学校名 在学期間		保護者の氏名	住所	主たる氏名
				宮城県立学	宮城県立学			
	・	・		宮城県立学	宮城県立学			
	・	・		宮城県立学	宮城県立学			
	・	・		宮城県立学	宮城県立学			
	・	・		宮城県立学	宮城県立学			

別記第2号の3様式（第3条の2関係）

第 号
年 月 日

教育委員会 殿

宮城県教育委員会
教育長

児童生徒の小・中・義務教育学校 への転学について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第6条の2第2項の規定により、下記のとおり通知します。

つきましては、当該児童生徒の小・中・義務教育学校 への入学等について、保護者と連絡の上、適切に事務処理願います。

記

児童生徒の氏名	生年月日	性別	住所	在学していた学校名 在学期間		保護者の氏名	住所	主たる氏名
				宮城県立学	宮城県立学			
	・	・		宮城県立学	宮城県立学			
	――			――	――			
	――			――	――			
	――			――	――			

様式全体の整理

別添第2号の4様式（第3条の3関係）

第 号
年 月 日

教育委員会 殿

特別支援学校長

小学校（中学校、義務教育学校）に就学することが適当であると理科する学童
児童（学童生徒）について（通知）

下記の児童（生徒）は、障害の状態等の変化により小学校（中学校、義務教育学校）への
就学が適当と理科しますので、学校教育法施行令第6条の3第1項の規定により通知します。

記

児童生徒 の氏名	生年月日	性別	住 所	在 学 期 間 在学中の上 たる障害名	保護者 の氏名	住 所	備考
	・.・			・.・ ・.・ ・.・			
	・.・			・.・ ・.・ ・.・			
	・.・			・.・ ・.・ ・.・			

（新設）

様式の整理に伴
う新設

別記第3号様式 (第4条関係)

第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村教育委員会 _____

学齢簿の加除訂正について (通知)

このことについて、下記のとおり学齢簿の原本に、その記載 (記録) を追加 (削除、訂正) _____ しましたので、学校教育法施行令第13条の規定により通知 します。

記

児童生徒等の氏名	
加除訂正をした年月日	
加除訂正をした事由	
加除訂正事項	

(備考) 「加除訂正事項」の記載は、別紙に加除訂正に係る学齢簿の原本の部分そのまま写しとること。

別記第1号様式 (第4条関係)

(文書番号) 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

(市町村) 教育委員会教育長 印

学齢簿の加除訂正について (通知)

このことについて、下記のとおり学齢簿の原本に、その記載 (記録) を追加 (削除、訂正) _____ しましたので、学校教育法施行令第13条の規定により通知 します。

記

児童生徒等の氏名	
加除訂正をした年月日	
加除訂正をした事由	
加除訂正事項	

(備考) 「加除訂正事項」の記載は、別紙に加除訂正に係る学齢簿の原本の部分そのまま写しとること。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第5号様式（第5条関係）

第 号
年 月 日

市町村教育委員会（特別支援学校長） 殿

宮城県教育委員会
教育長

児童生徒の入学期日等について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第15条第1項及び第2項の規定により、下記のとおり通知します。

つきましては、児童生徒の入学等について、保護者へ連絡の上、適切に事務処理願います。

児童 の氏名	生年 月日	性別	住 所	保護者の 氏 名	児童生 徒との 続柄	住 所	入学 期日	主たる 障害名	指定した 学 校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
計 男子 ____名 女子 ____名 合計 ____名									

別記第5号様式（第6条関係）

第 号
年 月 日

教育委員会 _____ 殿

宮城県教育委員会
教育長

児童生徒の入学期日等について（通知）

このことについて、学校教育法施行令第15条第1項及び第2項の規定により、下記のとおり通知します。

つきましては、児童生徒の入学について保護者と、連絡の上、適切に事務処理願います。

児童 の氏名	生年 月日	性別	住 所	保護者の 氏 名	児童生 徒との 続柄	住 所	入学 期日	主たる 障害名	指定した 学 校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
..		宮城県立 学校
計 男子 ____名 女子 ____名 合計 ____名									

別記第六号様式(第6条関係)

年 月 日
保護者 保護者(住所) 保護者(氏名) 保護者(印)
保護者(住所) 保護者(氏名) 保護者(印)
保護者(住所) 保護者(氏名) 保護者(印)

(注意) この届出には、入学させようとする学校の管理者の入学承諾書を添付すること。
(備考) 届出に係る児童生徒等の住所地の市町村教育委員会は、届出書の余白に教育委員
会名及び届出年月日を記載し、教育長印を押印すること。

別記第7号様式（第7条関係）

年 月 日
宮城県教育委員会 殿
(保護者の住所) (保護者の氏名)
区 域 外 就 学 願 書
私の保護している〇〇〇〇〇〇(児童生徒等の氏名)を〇〇〇〇〇〇(特別支援学校の 名称)に入学させたいので、 <u>承認</u> 願います。

別記第7号様式（第7条関係）

年 月 日
宮城県教育委員会 殿
(保護者の住所) (保護者の氏名)
区 域 外 就 学 願 書
私の保護している_____ (児童生徒等の氏名) を <u>豊島立(特別支援)学校</u> _____に入学させたいので <u>お願</u> いします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第8号様式（第7条関係）

宮城県教育委員会指令第 号
（保護者の住所） （保護者の氏名）
年 月 日付けをもって届出のあつた〇〇〇〇〇〇（児童生徒等の氏名）の〇〇〇〇〇〇（県立特別支援学校の名称）への進学を承諾します。
年 月 日
宮城県教育委員会 印

（注意） この承諾書は、住所地の都道府県教育委員会へ区外転学届出書を提出するとき添付することとなるので大切に保管すること。

別記第8号様式（第7条関係）

宮城県教育委員会指令第 号
（保護者の住所） （保護者の氏名）
年 月 日付けをもって届出のあつた（児童生徒等の氏名）の当県立（特別支援）学校_____への進学を承諾します。
年 月 日
宮城県教育委員会 印

（注意） この承諾書は、住所地の都道府県教育委員会へ区外転学届出書を提出するとき添付することとなるので大切に保管すること。

様式全体の整理

別記第9号様式 (第7条関係)

(文 書 番 号)
年 月 日

特別支援学校長 _____ 殿
教 育 長 _____

区域外から就学する児童生徒等の入学期日等について (通知)

このことについて、学校教育法施行令第15条の規定により下記のとおり通知します。

記

児童生徒等の氏名	生年月日	性別	住 所	保護者 の氏名	児童生徒等 との続柄	住 所	入学 期日
計	男 女	子 女	人 人	合 計			人

別記第9号様式 (第7条関係)

(文 書 番 号)
年 月 日

専立(特別支援)学校長 _____ 殿
定 県 教 育 委 員 会 教 育 長 _____

区域外から就学する児童生徒等の入学期日等について (通知)

このことについて、_____ 下記のとおり通知します。

記

児童生徒等の氏名	生年月日	性別	住 所	保護者 の氏名	児童生徒等 との続柄	住 所	入学 期日
計	男 女	子 女	人 人	合 計			人

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

別記第10号様式（第8条関係）

年 月 日

〇〇〇〇〇（特別支援学校の名称）長 殿

（保護者の住所）

（保護者の氏名）

退 学 届

貴校の小学部（中学部）第 学年に在学している〇〇〇〇〇〇（児童生徒等の氏名）は、
下記により退学させていただきますので、届け出ます。

記

退 学 の 年 月 日	
退 学 の 事 由	
退 学 後 の 新 し い 住 所	
新 た に 就 学 し よ う と す る 校 学	

別記第10号様式（第8条関係）

年 月 日

〇〇〇〇〇（特別支援）学校長 殿

（保護者の住所）

（保護者の氏名）

退 学 届

貴校（小）（中）学部^印に在学している第 学年 〇〇〇〇〇〇（児童生徒等の氏名）
は、下記により退学させていただきますので、お届けいたします。

記

退 学 の 年 月 日	
退 学 の 事 由	
退 学 後 の 新 し い 住 所	
新 た に 就 学 し よ う と す る 校 学	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

別記第11号様式（第9条関係）

第 _____ 号
年 月 日

_____ 県
_____ 市町村教育委員会

_____ 特別支援学校長

退学について（通知）

このことについて、本校に在学していた下記の者は、小学部（中学部）_____ の全課程を修了する前に本校を退学しましたので、学校教育法施行令第18条の規定により通知します。

記

児童生徒等の氏名	生年月日		性別	
	住所			
保護者の氏名	保護関係		住所	
	在学していた年度及び学年			退学年月日
退学の事由				
備考				

（注意）「備考」の欄には、当該児童生徒等の退学後の新しい住所及び参考事項等を記載すること。

別記第11号様式（第9条関係）

(文書番号)
年 月 日

_____ 都道府県教育委員会
_____ (市町村教育委員会様由)

_____ 県立(特別支援)学校長の氏名

退学について（通知）

このことについて、本校に在学していた下記の者は当学校の (小) (中) 学部[□]の全課程を修了する前に退学しましたので、学校教育法施行令第18条の規定により通知します。

記

児童生徒等の氏名	生年月日		性別	
	住所			
保護者の氏名	保護関係		住所	
	在学していた年度及び学年			退学年月日
退学の事由				
備考				

（注意）「備考」の欄には、当該児童生徒等の退学後の新しい住所及び参考事項等を記載すること。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第12号様式（第10条関係）

第 _____ 号
年 月 日

市町村教育委員会 _____ 殿

特別支援学校長 _____

学齢児童（学齢生徒）の出席不良等について（通知）

このことについて、下記の児童（生徒）は、正当な事由がないにもかかわらず出席
が不良です。_____ので、学校教育法施行令第20条の規定により通知します。

記

保護者の氏名	住 所	児童生徒等の氏名	在学学年

別記第12号様式（第10条関係）

（文 書 番 号）
年 月 日

（市町村）教育委員会 _____ 殿

県立（特別支援）学校長の氏名 _____

（学齢児童）（学齢生徒）の出席不良等について（通知）

このことについて _____、正当な事由がないにもかかわらず出席
が不良でありますので、学校教育法施行令第20条の規定により通知します。

記

保護者の氏名	住 所	児童生徒等の氏名	在学学年

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記様式第13号様式 (第11条関係)

第 号
年 月 日

市町村教育委員会 殿

特別支援学校長 _____

全課程修了者について (通知)

このことについて、学校教育法施行令第22条の規定により下記のとおり通知します。

記

番号	児童生徒等 の氏名	生年 月日	性別	住 所	保 護 者 の 氏 名	住 所	全課程 修了 年月日

別記様式第十四号から別記様式第十六号まで (略)

別記様式第13号様式 (第11条関係)

(文 書 番 号)
年 月 日

(市町村) 教育委員会 殿

県立(特別支援)学校長の氏名 印

全課程修了者について (通知)

このことについて、学校教育法施行令第22条の規定により下記のとおり通知します。

記

番号	児童生徒等 の氏名	生年 月日	性別	住 所	保 護 者 の 氏 名	住 所	全課程 修了 年月日

別記様式第十四号から別記様式第十六号まで (略)

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第17号様式（第15条関係）

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

設置者 _____

_____ 高等学校（分校）（中等教育学校（分校）、特別支援学校（分校））

_____ 専修学校、各種学校）の設置の認可について（申請）

このたび、〇〇〇〇〇〇（市町村又は市町村学校組合立の高等学校、中等教育学校、特別支援学校若しくはこれらの分校、専修学校又は各種学校の名称）を設置したいので、_____ 認可くださるよう申請します。

別記第17号様式（第15条関係）

(文書番号)
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

_____ (設置者名) 印

_____ (学校) (専修学校) (各種学校) _____ の設置の認可について（申請）

このたび（市町村）（市町村学校組合）立（高等）（中等教育）（特別支援）学校（専修学校）（各種学校）（分校）の名称）_____ を設置したいので、_____ 認可くださるよう申請します。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第18号様式 (第15条関係)

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿
市町村(市町村学校組合)教育委員会
(幼稚園又は専修学校の分校に係るもの) 又は設置者)
幼稚園(分校)、小学校(分校)、中学校(分校)、義務教育学校(分校)、
専修学校の分校、各種学校の分校)の設置について(届出)

このたび、〇〇〇〇〇(市町村)又は市町村学校組合立の幼稚園、小学校、中学校、
義務教育学校若しくはこれらの分校又は専修学校若しくは各種学校の分校の名称)を
設置しますので届出ます。

別記第18号様式 (第15条関係)

(文書番号) _____
年 月 日

宮城県教育委員会 殿
市町村(市町村学校組合)教育委員会
(幼稚園、専修学校)に係るもの) 又は設置者名)
(学校)(専修学校分校)(各種学校分校) _____
の設置について(届出)

このたび、(市町村)(市町村学校組合)立(小学校)(中学校)(義務教育学校)(幼
稚園)(専修学校)(各種学校(分校)の名称) _____
を設置しますので、お届けします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記様式第十九号から別記様式第二十二号まで (略)

別記様式第十九号から別記様式第二十二号まで (略)

別記第23号様式（第16条関係）

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村（市町村学校組合）教育委員会
（専修学校に係るものについては設置者）

学校（専修学校、各種学校） _____ の名称の変更について（届出）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の学校、専修学校又は各種
学校の名称） _____
を次のとおり変更しますので届出します。

記

現在の名称	
変更後の名称	

別記第23号様式（第16条関係）

（文 書 番 号）
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（市町村）（市町村学校組合）教育委員会 印
（専修学校に係るものについては設置者名）

（学校）（専修学校）（各種学校）の名称の変更について（届出）

このたび、（市町村）（市町村学校組合）立（小学校）（中学校）（義務教育学校）（高
等学校）（中等教育学校）（特別支援学校）（幼保園）（専修学校）（各種学校）の名称）
を次のとおり変更しますので、お届出します。

記

現在の名称	
変更後の名称	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第24号様式（第17条関係）

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

設置者 _____

特別支援学校の位置の変更の認可について（申請）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の特別支援学校の名称）の位置を一次のとおり変更したいので、認可くださるよう申請します。

記

現在の位置	
変更しようとする位置	

別記第24号様式（第17条関係）

（文書番号）
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（設置者名）

学校の _____ 位置の変更の認可について（申請）

このたび、（市町村）（市町村学校組合）立（特別支援学校）の名称 _____ の位置を一次のとおり変更したいので、認可くださるよう申請します。

記

現在の位置	
変更しようとする位置	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

別記第25号様式 (第17条関係)

第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村 (市町村学校組合) 教育委員会
(専修学校に係るもの) において設置する

位置の変更について (届出)

このたび、〇〇〇〇〇 (市町村立又は市町村学校組合立の学校 (特別支
庁学校を除く))、専修学校又は各種学校の名称) _____
の位置を、次のとおり変更しますので届け出ます。

記

現在の位置	
変更しようとする位置	

別記様式第二十六号 (略)

別記第25号様式 (第17条関係)

(文 書 番 号)
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

(市町村) (市町村学校組合) 教育委員会
(専修学校に係るもの) において設置する

(学校) (専修学校) (各種学校) の位置の変更について (届出)

このたび、((市町村) (市町村学校組合) 立 (小学校) (中学校) (義務教
育学校) (高等学校) (中等教育学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校) の
名称) の位置を、次のとおり変更しますので、お届けします。

記

現在の位置	
変更しようとする位置	

別記様式第二十六号 (略)

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整

別記第27号様式（第18条関係）

第____号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

設置者 _____

専修学校の目的の変更の認可について（申請）

このたび、〇〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の専修学校の名称）の目的を次のとおり変更したいので、認可くださるよう申請します。

記

現在の目的	
変更後の目的	

別記第27号様式（第18条関係）

（文 書 番 号）
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（設置者名） _____

専修学校の目的の変更の認可について（申請）

このたび、（市町村）（市町村学校組合）立（専修学校）の名称 _____ の目的を次のとおり変更したいので、認可くださるよう申請します。

記

現在の目的	
変更後の目的	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第27号の2様式（第18条関係）

第 _____ 号 年 月 日	
宮城県教育委員会 殿	
市町村（市町村学校組合）教育委員会 _____	
各種学校の目的の変更について（届出）	
このたび、〇〇〇〇〇（市町村又は市町村学校組合立の各種学校の名称）の目的を、次のとおり変更しますので届け出ます。	
記	
現在の目的	
変更後の目的	

別記第27号の2様式（第18条関係）

(文書番号) 年 月 日	
宮城県教育委員会 殿	
(市町村)（市町村学校組合）教育委員会 印	
各種学校の目的の変更について（届出）	
このたび、((市町村)（市町村学校組合）立各種学校の名称) _____ の目的を、次のとおり変更しますので、お届けします。	
記	
現在の目的	
変更後の目的	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第28号様式（第19条関係）

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村（市町村学校組合）教育委員会 _____
（専修学校に係るもの）
（専修学校に係るもの）

学則の変更について（届出）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の幼稚園、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校又は各種学校の名称）の学則を別紙のとおり変更
しましたので届け出ます。

別記第28号様式（第19条関係）

（文 書 番 号）
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（市町村）（市町村学校組合）教育委員会 _____
（専修学校に係るもの）
（専修学校に係るもの）

学則の変更について（届出）

このたび、（市町村）（市町村学校組合）立（高等学校）（中等教育学校）（特別支
援学校）（幼稚園）（専修学校）（各種学校）の学則を別紙のとおり変更
しましたので、お届けします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記様式第二十九号（略）

別記様式第二十九号（略）

別記第30号様式（第21条関係）

第 _____ 号 年 月 日
宮城県教育委員会 殿
市町村（市町村学校組合）教育委員会 _____
二部授業の実施について（届出）
このたび、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の小学校、中学校、義務教育学校又は特別支援学校の名称）で二部授業を行いますので、学校教育法施行令第25条の規定により届出します。

別記第30号様式（第21条関係）

(文書番号) 年 月 日
宮城県教育委員会 殿
(市町村)（市町村学校組合）教育委員会 印
二部授業の実施について（届出）
このたび、(市町村)（市町村学校組合）立(小)(中)(義務教育)(特別支援)学校の名称) で二部授業を行いますので、学校教育法施行令第25条の規定によりお届けます。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

別記第31号様式（第23条関係）

第 _____ 号
年 _____ 月 _____ 日
宮城県教育委員会 殿
設置者 _____

高等学校の設置等の設置の認可について（申請）
このたび、 <u>〇〇〇〇〇</u> （市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称）の全日 間の課程（定時制の課程、通信制の課程、学科）_____を設置 したいので、認可くださるよう申請します。

別記第31号様式（第23条関係）

(文 書 番 号)
年 _____ 月 _____ 日
宮城県教育委員会 殿
_____（設置者名）
_____ 印
設置等 _____ の設置の認可について（申請）
このたび、 <u>（市町村）（市町村学校組合）立（高等学校）（専修学校）の名称）の（全 日制）（定時制）（通信制）の課程）（学科）（高等課程）（専門課程）（一般課程）</u> を設 置したいので、認可くださるよう申請します。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別紙様式3号の2様式（第2号様式）

第 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

設置者

専修学校の設置の認可について（申請）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村又は市町村学校組合立の専修学校の名称）の専修
課程（専門課程、一般課程）を設置したいので、認可くださるよう申請します。

（新設）

様式の整理に伴
う新設

別記第31号の2様式（第23条関係）

第 _____ 号 年 月 日
宮城県教育委員会 殿
市町村（市町村学校組合）教育委員会 _____
_____ 高等学校の専攻科（別科）の設置について（届出）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村又は市町村学校組合等の高等学校の名称）の専攻科（別科）を設置しますので、届け出ます。

別記第31号の2様式（第23条関係）

(文書番号) 年 月 日
宮城県教育委員会 殿
_____（市町村教育委員会） _____
_____ 課程等の設置について（届出）

このたび、（市町村）（市町村学校組合）立高等学校の名称）の（専攻科） _____（別科）を設置しますので、お届けします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

別記第22号様式（第24条関係）

第 _____ 号 年 月 日				
宮城県教育委員会 殿				
関係設置者 _____				
設置者の変更の認可について（申請）				
このたび、〇〇〇〇〇（都道府県立、市町村立、市町村学校組合立又は私立の高等 学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校又は各種学校の名称）の設置者を次の とおり変更したので、認可くださるよう申請します。				
記				
<table border="1"> <tr> <td style="width: 50%;">現 在 の 設 置 者</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>新たに設置者になろうとする者</td> <td></td> </tr> </table>	現 在 の 設 置 者		新たに設置者になろうとする者	
現 在 の 設 置 者				
新たに設置者になろうとする者				

別記第22号様式（第24条関係）

(文 書 番 号) 年 月 日				
宮城県教育委員会 殿				
[関係設置者名]				
[国]				
設置者の変更の認可について（申請）				
このたび、[[[国]]]（市町村）（市町村学校組合）（私）立（高等）（中等教育）（特別 支援）学校（専修学校）（各種学校）の名称 _____ の設置者を次の とおり変更したので、認可くださるよう申請します。				
記				
<table border="1"> <tr> <td style="width: 50%;">現 在 の 設 置 者</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>新たに設置者になろうとする者</td> <td></td> </tr> </table>	現 在 の 設 置 者		新たに設置者になろうとする者	
現 在 の 設 置 者				
新たに設置者になろうとする者				

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第33号様式（第24条関係）

第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

豊原市町村（市町村学校組合）教育委員会
（幼稚園に係るものにあつては豊原設置委）

設置者の変更について（届出）

このたび、〇〇〇〇〇（都道府県立、市町村立、市町村学校組合立又は私立の幼稚園、小学校、中学校又は義務教育学校の名称）の設置者を次のとおり変更しますので、
届け出ます。

記

現在の設置者	
新たに設置者になる者	

別記第33号様式（第24条関係）

(文書番号)
第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

豊原（市町村）（市町村学校組合）教育委員会
（幼稚園に係るものにあつては豊原設置委）

設置者の変更について（届出）

このたび、（県）（市町村）（市町村学校組合）（私）立（小学校）（中学校）（義務教育学校）（幼稚園）の名称）の設置者を次のとおり変更しますので、
お届けします。

記

現在の設置者	
新たに設置者になる者	

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記第34号様式 (第25条関係)

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

設置者 _____

高等学校 (分校) (中等教育学校 (分校)、特別支援学校 (分校))

専修学校、各種学校) の廃止の認可について (申請)

このたび、〇〇〇〇〇〇 (市町村立又は市町村学校組合立の高等学校、中等教育学校、特別支援学校若しくはこれらの分校、専修学校又は各種学校の名称) _____ を廃止したいので、認可くださるよう申請します。

別記第34号様式 (第25条関係)

(文書番号)
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

(設置者名)

印

学校 課組織等 _____

の廃止の認可について (申請)

このたび、((市町村) (市町村学校組合) 立 (高等学校) (中等教育学校) (特別支援学校) (専修学校) (各種学校) の名称又はその (分校) (全日制) (定時制) (通信制) の設置) (学校) (専修課組織) (一般課組織) _____ を廃止したいので、認可くださるよう申請します。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整
理

別記様式第2号の2様式（第2号関係）

第 号 年 月 日
設置者
<u>定県県教育委員会 長</u>
<u>高等学校の課程等の廃止の認可について（申請）</u>
このたび、〇〇〇〇〇（市町村又は市町村は学校組合立の高等学校の名称）の全日 間の課程（夜間制の課程、通信制の課程、学科）を廃止したいので、認可くださるよう 申請します。

（新設）

様式の整理に伴
う新設

別添第34号の3様式（第25条関係）

号
年 月 日

定款修正委員会 殿

設置者

専修学校の設置の廃止の認可について（申請）

このたび、〇〇〇〇〇（市町村または市町村学校組合等の専修学校の名称）の高等
課程（専門課程、一般課程）を廃止したいので、認可くださるよう申請します。

（新設）

様式の整理に伴
う新設

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村 (市町村学校組合) 教育委員会
(幼稚園又は専修学校の分校に係るもの) 又は設置者

幼稚園 (分校) (小学校 (分校)、中学校 (分校)、義務教育学校 (分校))
、専修学校の分校、各種学校の分校) の廃止について (届出)

このたび、〇〇〇〇〇〇(市町村立又は市町村学校組合立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校若しくはこれらの分校又は専修学校の分校の名称) _____ を廃止しますので、届け出ます。

(文書番号)
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村 (市町村学校組合) 教育委員会
(幼稚園、専修学校) _____ に係るもの) 又は設置者(者名)

学校、課程等 _____ の廃止について (届出)

このたび、(市町村) (市町村学校組合) 立(小学校) (中学校) (義務教育学校) (幼稚園) (専修学校) (各種学校) (分校) の名称又は(市町村) (市町村学校組合) 立義務学校の名称の (専攻科) (別科) _____ を廃止しますので、お届けします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及び
様式全体の整理

別記様式第35号の様式（第25条関係）

第
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村（市町村学校組合）教育委員会

高等学校の専攻科（別科）の廃止について（届出）

このたび、〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の高等学校の名称）の専攻科（別科）を廃止しますので届出ます。

（新設）

様式の整理に伴
う新設

別記様式第三十六号（略）

別記様式第三十六号（略）

別記第37号様式（第27条関係）

第 _____ 号
年 月 日

宮城県教育委員会 殿
市町村（市町村学校組合）教育委員会 _____

特別の教育課程編成について（届出）

このことについて、〇〇〇〇〇（市町村立又は市町村学校組合立の小学校、中学校又は特別支援学校の名称）において、下記により実施しますので学校教育法施行規則第131条（第138条、第140条）の規定により届け出ます。

記

- 1 対象児童生徒の学年及び氏名
- 2 実施事由
- 3 年間指導計画の概要
- 4 その他関係事項

別記第37号様式（第27条関係）

(文 書 号)
年 月 日

宮城県教育委員会 殿
市町村（市町村学校組合）教育委員会 印

特別の教育課程編成について（届出）

このことについて、市町村（市町村学校組合）立（小）（中）（特別支援）学校の名称）において、下記により実施しますので学校教育法施行規則第131条（第138条）（第140条）の規定によりお届けします。

記

- 1 対象児童生徒の学年及び氏名
- 2 実施事由
- 3 年間指導計画の概要
- 4 その他関係事項

押印不要に伴う
押印欄の削除及
び様式全体の整

別記第38号様式（第28条関係）

第 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

市町村長

教育事務の委託（委託の内容変更（委託の廃止））
について（届出）

このたび、当市（町、村）は、学齢児童（学齢生徒）の全部（一部）の教育事務を、〇〇〇〇〇（市町村又は市町村学校組合の名称）に委託し（委託していた内容を廃止し、委託していたことを廃止し）ましたので届け出ます。

別記第38号様式（第28条関係）

（文書番号）
年 月 日

宮城県教育委員会 殿

（市町村長名）

教育事務の（委託）（委託の内容変更）（委託の廃止）
について（届出）

このたび、当（市町村）は、（学齢児童）（学齢生徒）の（全部）（一部）の教育事務を、（市町村）（市町村学校組合）の名称）に（委託）（委託していた内容を廃止）（委託していたことを廃止）をいたしましたので、お届けします。

押印不要に伴う
押印欄の削除及
様式全体の整理

学校教育法施行細則の一部改正の概要

1 改正理由

令和4年1月28日付け総務部長通知「県手続に関する押印の見直しについて」による県の方針に基づき、書面等の簡素化による利便性の向上及び事務処理の効率化を図ることを目的に所要の改正を行うもの

2 改正内容

- (1) 本細則に定める様式において、申請者等の押印を求めている手続について、押印を不要とし、様式から押印欄を削除するもの
- (2) 様式全体の見直し及び整理を行うもの
- (3) その他所要の文言整理を行うもの

3 施行日

令和4年4月1日

ただし、文言整理に係る部分については公布の日

〔別紙〕様式の改正概要

※「様式番号」の欄中網掛箇所は、改正対象様式。

※「押印廃止」の欄中「●」は、本改正において押印欄を削除するもの。その他は、現行の細則中、押印欄がないか、押印欄を残すもの。

様式番号	件名	概要	発信者	押印 廃止
第1号	児童の特別支援学校への就学について	学齢簿を作成した者のうち、特別支援学校への就学が適切と考えられる者を県教委へ通知するもの	市町村教育委員会	
第1号の2	児童生徒の特別支援学校への就学について	小学校等に在学している児童生徒のうち、障害の状況の変化等により特別支援学校への就学が適切と考えられる者を県教委へ通知するもの	市町村教育委員会	
第2号	原本表示	学齢簿の原本表示	市町村教育委員会教育長	
第2号の2	児童生徒の小学校（中学校，義務教育学校）への転学について	特別支援学校に在学する児童生徒で，視覚障害者等でなくなったことにより小学校等へ就学することが適切と判断し，転学する者を県教委へ通知するもの（病弱者が主）	特別支援学校長	
第2号の3	児童生徒の小学校（中学校，義務教育学校）への転学について	上記通知を受け，市町村教委へ通知するもの	宮城県教育委員会教育長	
第2号の4	小学校（中学校，義務教育学校）に就学することが適当であると思料する学齢児童（学齢生徒）について	特別支援学校に在学する児童生徒で，障害の状況の変化等により小学校等へ就学することが適切と考えられる者を県教委へ通知するもの	特別支援学校長	
第2号の5	児童生徒の就学先について	上記の通知を受けた児童生徒について，引き続き特別支援学校に就学させることが適当と認められた旨を県教委へ通知するもの	市町村教育委員会	
第3号	学齢簿の加除訂正について	学齢簿の加除訂正をした旨を県教委に通知するもの	市町村教育委員会	●
第3号の2	区域外就学等の届出について	保護者から市町村教委へ区域外就学の届出があった児童生徒を県教委へ通知するもの	市町村教育委員会	

様式番号	件名	概要	発信者	押印 廃止
第4号	入学通知書	児童生徒の特別支援学校への入学期日等を通知するもの	—	
第5号	児童生徒の入学期日等について	上記児童生徒が就学すべき特別支援学校の校長及び当該児童生徒の住所の存する市町村教委に対し、当該児童生徒の氏名、入学期日等を通知するもの	宮城県教育委員会教育長	
第6号	削除	—	—	
第7号	区域外就学願書	県外に住所の存する児童生徒等のうち視覚障害者等を、本県の特別支援学校へ就学させたい旨を県教委へ願出するもの	保護者	●
第8号	(承諾書)	上記願出に対し、保護者へ承諾を与えるもの	宮城県教育委員会	
第9号	区域外から就学する児童生徒等の入学期日等について	上記の承諾を与えた児童生徒の氏名、入学期日等を特別支援学校長へ通知するもの	教育長	●
第10号	退学届	特別支援学校に在学する児童生徒を退学させようとする旨を特別支援学校長へ届けるもの	保護者	●
第11号	退学について	特別支援学校に在学する児童生徒のうち、県外に住所の存する児童生徒が退学したことを市町村教委へ通知するもの	特別支援学校校長	●
第12号	学齢児童（学齢生徒）の出席不良等について	特別支援学校に在学する児童生徒の出席状況が不良であることを市町村教委へ通知するもの	特別支援学校校長	●
第13号	全課程修了者について	特別支援学校の小学部又は中学部の全課程を修了した者を市町村教委へ通知するもの	特別支援学校校長	●
第14号	削除	—	—	
第15号	削除	—	—	
第16号	削除	—	—	

様式番号	件名	概要	発信者	押印 廃止
第17号	高等学校(分校)(中等教育学校(分校), 特別支援学校(分校), 専修学校, 各種学校)の設置の認可について	高等学校等の設置の認可について県教委へ申請するもの	設置者	●
第18号	幼稚園(分校)(小学校(分校), 中学校(分校), 義務教育学校(分校), 専修学校の分校, 各種学校の分校)の設置について	幼稚園等の設置について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会(幼稚園又は専修学校の分校に係るものにあつては設置者)	●
第19号	備品目録	学校の設置についての申請書及び届出書に添付するもの	—	
第20号	職員組織表	学校の設置についての申請書及び届出書に添付するもの	—	
第21号	児童等の入学予定者数表	学校の設置についての申請書及び届出書に添付するもの	—	
第22号	削除	—	—	
第23号	学校(専修学校, 各種学校)の名称の変更について	学校等の名称変更について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会(専修学校に係るものにあつては設置者)	●
第24号	特別支援学校の位置の変更の認可について	特別支援学校の位置の変更の認可について県教委へ申請するもの	設置者	●
第25号	位置の変更について	特別支援学校を除く学校等の位置の変更について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会(専修学校に係るものにあつては設置者)	●
第26号	児童等在学者数表	学校の位置を変更することの申請書及び届出書に添付するもの	—	
第27号	専修学校の目的の変更の認可について	専修学校の目的の変更の認可について県教委へ申請するもの	設置者	●

様式番号	件名	概要	発信者	押印 廃止
第27号の2	各種学校の目的の変更について	各種学校の目的変更について県教委へ届け出るもの	市町村（市町村学校組合）教育委員会	●
第28号	学則の変更について	幼稚園等の学則の変更について県教委へ届け出るもの	市町村（市町村学校組合）教育委員会 （専修学校に係るものにあつては設置者）	●
第29号	削除	—	—	
第30号	二部授業の実施について	小学校等での二部授業の実施について県教委へ届け出るもの	市町村（市町村学校組合）教育委員会	●
第31号	高等学校の課程等の設置の認可について	高等学校の課程又は学科の設置の認可について県教委へ申請するもの	設置者	●
第31号の2	専修学校の課程の設置の認可について	専修学校の課程の設置の認可について県教委へ申請するもの	設置者	
第31号の3	高等学校の専攻科（別科）の設置について	高等学校の専攻科又は別科の設置について県教委へ届け出るもの	市町村（市町村学校組合）教育委員会	●
第32号	設置者の変更の認可について	高等学校等の設置者の変更の認可について県教委へ申請するもの	関係設置者	●
第33号	設置者の変更について	幼稚園等の設置者の変更について県教委へ届け出るもの	関係市町村（市町村学校組合）教育委員会 （幼稚園に係るものにあつては設置者）	●

様式番号	件名	概要	発信者	押印 廃止
第34号	高等学校(分校)(中等教育学校(分校), 特別支援学校(分校), 専修学校, 各種学校)の廃止の認可について	高等学校等の廃止の認可について県教委へ申請するもの	設置者	●
第34号の2	高等学校の課程等の廃止の認可について	高等学校の課程又は学科の廃止の認可について県教委へ申請するもの	設置者	
第34号の3	専修学校の課程の廃止の認可について	専修学校の課程の廃止の認可について県教委へ申請するもの	設置者	
第35号	幼稚園(分校)(小学校(分校), 中学校(分校), 義務教育学校(分校), 専修学校の分校, 各種学校の分校)の廃止について	幼稚園等の廃止について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会 (幼稚園又は専修学校の分校に係るものにあつては設置者)	●
第35号の2	高等学校の専攻科(別科)の廃止について	高等学校の専攻科又は別科の廃止について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会	
第36号	台帳	学校の設置廃止等の認可の申請又は届出を認可又は受理したときに記載するもの	-	
第37号	特別の教育課程編成について	小学校等での特別の教育課程の実施について県教委へ届け出るもの	市町村(市町村学校組合)教育委員会	●
第38号	教育事務の委託(委託内容の変更, 委託の廃止)について	教育事務を委託し, 又は委託した事務の内容を変更し, 若しくはその事務の委託の委託を廃止することを県教委へ届け出るもの	市町村長	●

行政手続における押印等の見直し及び

成年年齢引下げに伴う規則改正について

規則名	改正理由	改正内容
<p>県立高等学校の授業料の減免等に関する規則 (第3号議案)</p>	<p>(1)令和4年1月28日付け総務部長通知「県手続に関する押印の見直しについて」による県の方針に基づき,書面等の簡素化による利便性の向上及び事務処理の効率化を図るため,所要の改正を行うもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者等の押印を求めている手続きについて,押印を不要とする ・「保護者」を「保護者等」の表記に改める
<p>高等学校等育英奨学資金貸付条例施行規則 (第4号議案)</p>	<p>(2)民法の一部を改正する法律(平成30年法律第59号)の施行に伴い,成年年齢が20歳から18歳に引き下げられるため,所要の改正を行うもの</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者等の押印を求めている手続きについて,一部を除き押印を不要とする ・「(20歳未満)」の表記を削除する

※上記改正に併せ, 其他所要の文言整理を行う。

第3号議案

県立高等学校の授業料の減免等に関する規則の一部改正について

県立高等学校の授業料の減免等に関する規則（昭和51年宮城県教育委員会規則第13号）の一部を別紙のとおり改正する。

令和4年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 伊 東 昭 代

県立高等学校の授業料の減免等に関する規則の一部を改正する規則
県立高等学校の授業料の減免等に関する規則（昭和五十一年宮城県教育委員会規則第十三号）の一
部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中

「氏名

氏名

（本人署名又は記名押印）

保護者住所

保護者等住所

を

に改

氏名

氏名

（本人署名又は記名押印）」

」

める。

様式第三号及び様式第五号中

「申請者所属（課程，科，学年，組）

「申請者（課程，科，学年，組）

氏名

氏名

（本人署名又は記名押印）

を

に改

保護者住所

保護者等住所

氏名

氏名

（本人署名又は記名押印）」

」

める。

附則
この規則は、令和四年四月一日から施行する。

○県立高等学校の授業料の減免等に関する規則の一部を改正する規則 新旧対照表

改正案（新）	現行（旧）	備考																				
<p>第一条から第九条まで（略） 様式第一号</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">様式第一号（第2条関係）</p> <p style="text-align: center;">授業料徴収期限変更申請書</p> <p style="text-align: right;">宮城県 高等学校長 殿</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>申請者（課程、科、学年、組） 氏 名 _____</p> <p>保護者等住所 氏 名 _____</p> <p>次の上おり授業料の徴収期限の変更を承認くださるよう申請します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">変更後の徴収期限</th> <th style="width: 50%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第4期 年 月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">変更を必要とする理由</p> </div>	変更後の徴収期限	摘 要	第1期 年 月 日		第2期 年 月 日		第3期 年 月 日		第4期 年 月 日		<p>第一条から第九条まで（略） 様式第一号</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">様式第一号（第2条関係）</p> <p style="text-align: center;">授業料徴収期限変更申請書</p> <p style="text-align: right;">宮城県 高等学校長 殿</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>申請者（課程、科、学年、組） 氏 名 _____ (本人署名又は記名押印)</p> <p>保護者 住所 氏 名 _____ (本人署名又は記名押印)</p> <p>次の上おり授業料の徴収期限の変更を承認くださるよう申請します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">変更後の徴収期限</th> <th style="width: 50%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3期 年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第4期 年 月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">変更を必要とする理由</p> </div>	変更後の徴収期限	摘 要	第1期 年 月 日		第2期 年 月 日		第3期 年 月 日		第4期 年 月 日		<p>○成年年齢の引下げ及び 押印廃止に伴う改正</p>
変更後の徴収期限	摘 要																					
第1期 年 月 日																						
第2期 年 月 日																						
第3期 年 月 日																						
第4期 年 月 日																						
変更後の徴収期限	摘 要																					
第1期 年 月 日																						
第2期 年 月 日																						
第3期 年 月 日																						
第4期 年 月 日																						

改正案（新）

様式第二号

様式第二号（第2条関係）

授業料分納納付申請書

年 月 日

宮城県 高等学校長 殿

申請者（課程、科、学年、組）

氏 名

保護者等住所

氏 名

次のとおり授業料を分納して納付したいので、承認くださるよう申請します。

第1期分	第2期分	第3期分	第4期分
4月 円	7月 円	10月 円	1月 円
5月 円	8月 円	11月 円	2月 円
6月 円	9月 円	12月 円	3月 円

分納を必要とする理由

現行（旧）

様式第二号

様式第二号（第2条関係）

授業料分納納付申請書

年 月 日

宮城県 高等学校長 殿

申請者（課程、科、学年、組）

氏 名

（本人署名又は記名押印）

保護者住所

氏 名

（本人署名又は記名押印）

次のとおり授業料を分納して納付したいので、承認くださるよう申請します。

第1期分	第2期分	第3期分	第4期分
4月 円	7月 円	10月 円	1月 円
5月 円	8月 円	11月 円	2月 円
6月 円	9月 円	12月 円	3月 円

分納を必要とする理由

備考

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

改正案（新）

様式第三号

様式第三号（第4条関係）

授業料等減免申請書

年 月 日

宮城県 高等学校長 殿

申請者 (課程, 科, 学年, 組)

氏 名

保護者 住所

氏 名

次のとおり授業料（受講料）の減免を受けたいので、承認くださるよう申請します。

減免を受けようとする金額	円		
減免を受けようとする期間・受講科目数	年 月から 年 月まで	受 講 科 数	
減免事由発生年月日	年 月 日		
減免の事由			

現行（旧）

様式第三号

様式第三号（第4条関係）

授業料等減免申請書

年 月 日

宮城県 高等学校長 殿

申請者所属 (課程, 科, 学年, 組)

氏 名

(本人署名又は記名押印)

保護者 住所

氏 名

(本人署名又は記名押印)

次のとおり授業料（受講料）の減免を受けたいので、承認くださるよう申請します。

減免を受けようとする金額	円		
減免を受けようとする期間・受講科目数	年 月から 年 月まで	受 講 科 数	
減免事由発生年月日	年 月 日		
減免の事由			

備考

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

県立高等学校の授業料の減免等に関する規則の一部改正の概要

1 改正理由

- (1) 令和4年1月28日付け総務部長通知「県手続に関する押印の見直しについて」による県の方針に基づき、書面等の簡素化による利便性の向上及び事務処理の効率化を図るため、所要の改正を行うもの
- (2) 民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）の施行に伴い、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられるため、所要の改正を行うもの

2 改正内容

- (1) 申請者等の押印を求めている手続きについて、押印を不要とし、「（本人署名又は記名押印）」の表記を削除する
- (2) 「保護者」を「保護者等」の表記に改める
- (3) その他所要の文言整理を行う

3 施行日

令和4年4月1日

第4号議案

高等学校等育英奨学資金貸付条例施行規則の一部改正について

高等学校等育英奨学資金貸付条例施行規則（平成16年宮城県教育委員会規則第5号）の一部を別紙のとおり改正する。

令和4年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 伊 東 昭 代

高等学校等育英奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則
 高等学校等育英奨学資金貸付条例施行規則（平成十六年宮城県教育委員会規則第五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号の一及び様式第一号の二中

※ 男・女
印

を

フリガナ 保証人

に、

フリガナ 保証人 （保護者等 ・自署押印）	（続柄：本人の ）	印
--------------------------------	--------------	---

を

フリガナ 保証人	（続柄：本人の ）
-------------	--------------

に改め、「（20歳未満）」及び「・押印」

氏名	印
----	---

を

氏名	
----	--

に改める。

様式第二号中

氏名	カナ	印
	漢字	
生年月日	年月日	

を

フリガナ	
氏名	
生年月日	年月日

に、

氏名	カナ	印
	漢字	
生年月日	年月日	

を

氏名	フリガナ
生年月日	年月日

に

旧	氏名	印
---	----	---

を

旧	氏名	
---	----	--

に改め

「(20歳未満)」及び「・押印」を削り、

氏名	印	本人との続柄
----	---	--------

を

氏名	本人との続柄
----	--------

に改める。

様式第五号の一中「並びに」を「及び」に改め、

氏名	カナ	住所
	漢字	
生年月日	年月日	住所

を

フリガナ	住所	
氏名	印	
生年月日	年月日	

に

性別	男・女	本籍	
----	-----	----	--

を

本籍	
----	--

に

氏名	カナ	印	住所
	漢字		

を

フリガナ	印	住所
氏名		

に改め、「(20歳未満)」及び「・再印」を削り、

氏名	印
----	---

を

氏名	
----	--

に改める。

様式第五号の二中

氏名	カナ	住所 印	住所
	漢字		
生年月日	生年月日	生年月日	生年月日

を

フリガナ	住所 印	
氏名	生年月日	生年月日

に、

性別	男・女	本籍	住所 印
----	-----	----	---------

を

本籍	住所 印
----	---------

に、

「並びに」を「及び」に、

氏名		住所
カナ	漢字	
印		

を

に改め、「（20歳未満）」及び「・再印」を削り、

フリガナ	住所
氏名	
印	

を

氏名	印
----	---

に改める。

氏名	
----	--

様式第八号中

氏名		住所
カナ	漢字	
印		

を

フリガナ	
氏名	

に、

保証人	氏名		
	印		

本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署・捺印すること。

親権者等	氏名	印	本人との続柄	本人の()
	住所	(〒)		

を

保証人	氏名			

本人が未成年者の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署すること。

親権者等	氏名	本人との続柄	本人の()	
	住所	(〒)		

に改める。

様式第十号中

氏名		印	住所
カナ	漢字		
生年月日		年月日	

を

フリガナ		住所
氏名		
生年月日	年月日	

を

氏名		住所
カナ	漢字	
生年月日		印

を

フリガナ		
氏名		印
		住所

に、「並びに」を「及び」に改め、

「（20歳未満）」及び「・苗字」を削り、

氏名	
----	--

に改める。

氏名	
----	--

を

様式第十一号から様式第十四号までの規定中

氏名	カナ	
氏名	姓字	印

を

に改め、「（20歳未満）」及び「・苗字」を削り、

フリガナ	
氏名	

氏名	印
----	---

を

氏名	
----	--

に改める。
様式第十五号の一及び様式第十五号の二中

本 人	学校名	立	高等学校 分校 専攻科 学校	全日制 定時制 通信制 (単位制)	科 学 科	年	組
	氏名		住所	電話番号()			
	氏名						
保証人	氏名						

を

本 人	学校名	立	高等学校 分校 専攻科 学校	全日制 定時制 通信制 (単位制)	科 学 科	年	組
	氏名		住所	電話番号()			
	氏名						
保証人	氏名						

に

改め、「(20歳未満)」及び「・苗字」を削り、

氏名

印

を

氏名

に改める。

様式第十五号の三中

本人	選挙学生であったとき 在学していた学校名		年 月 (卒業・退学)
	姓 (〒) 住所	電話番号() -	
氏名 姓 名 字	印	住所	年 月 (卒業・退学)
保証人 氏名	印		年 月 (卒業・退学)

を

本人	カ)カナ 氏名	住所 (〒)	卒業(退学) 年月	年 月 (卒業・退学)
	電話番号() -			
保証人	氏名			

に

改め、「(20歳未満)」及び「・押印」を削り、

氏名	印
----	---

を

氏名	
----	--

に改める。

氏名	カナ	
	漢字	

を

様式第十六号の一中

フリガナ	
氏名	

ひ

届出人	姓	住所	電話番号() -
	氏名		
氏名	漢字	印	
奨学生との続柄		奨学生本人の()	

を

氏名	印
----	---

届出人	フリガナ	住所	電話番号() -
	氏名		
奨学生との続柄		奨学生本人の()	
氏名			

に

改める。

氏名	
カナ	
漢字	

を

様式第十六号の二中

フリガナ	
氏名	

に、

届出人			
氏名	姓	住所	電話番号() -
	漢字	住所	
印			
奨学生との続柄		奨学生本人の()	
氏名		印	

を

保証人 氏名	出身人		住所 (〒) 電話番号() -
	奨学生との続柄	奨学生本人の()	

改める。

附 則

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

に

改正案（新）

様式第一号の一 裏面

〔裏面〕

進学希望校	進学希望校	進学希望校(希望課程)	
進学希望の届け付け希望するに当たって進学希望校や、その併称・別称を要することを記入すること。			
姓			
名			
住所			
進学希望に際して本人が記入すること。併称の欄を記入すること。			
学年に打する番号			
本人の氏名(姓) _____ (名) _____			
性別	氏名	本人の住所	本人の学年
住所	(〒 _____)		

本人の氏名(姓) _____ (名) _____ の場合は、親権者又は未成年後見人が下欄に同意する。

進学希望する学校について記入してください。

年 月 日

学 校 名

学 校 長 氏 名

印

担任者氏名

関係学校関係者 ()

現行（旧）

様式第一号の一 裏面

〔裏面〕

進学希望校	進学希望校	進学希望校(希望課程)	
進学希望の届け付け希望するに当たって進学希望校や、その併称・別称を要することを記入すること。			
姓			
名			
住所			
進学希望に際して本人が記入すること。併称の欄を記入すること。			
学年に打する番号			
本人の氏名(姓) _____ (名) _____			
性別	氏名	本人の住所	本人の学年
住所	(〒 _____)		

本人の氏名(姓) _____ (名) _____ の場合は、親権者又は未成年後見人が下欄に同意する。

進学希望する学校について記入してください。

年 月 日

学 校 名

学 校 長 氏 名

印

担任者氏名

関係学校関係者 ()

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

備考

改正案(新)

現行(旧)

備考

様式第一号の二裏面

様式第一号の二裏面

〔面接〕

〔面接〕

※学業上の理由を記載する場合は面接機会、その理由を現在書き添えて記入すること。

※学業上の理由を記載する場合は面接機会、その理由を現在書き添えて記入すること。

1 資料請求の書面

※「ア」資料及び他の自治体の情報等とは情報提供とは異なり、「イ」資料及び他の自治体とは異なり、

イ 資料、書状、封書、封筒、郵送用紙等による個人又は団体からの提供

オ 写真、録音、動画、印刷物による個人又は団体からの提供

2 資料提供の日付

年月日

資料の提供内容について、資料の種類を記入すること。

1 資料請求の書面

※「ア」資料及び他の自治体の情報等とは情報提供とは異なり、「イ」資料及び他の自治体とは異なり、

イ 資料、書状、封書、封筒、郵送用紙等による個人又は団体からの提供

オ 写真、録音、動画、印刷物による個人又は団体からの提供

2 資料提供の日付

年月日

資料の提供内容について、資料の種類を記入すること。

※本人は本町の住者（在住者、前住者）であることを証明する。

年 月 日

学 校 名

学 部 名



提出者氏名

関係は完全被保者 () -

提出者氏名

関係は完全被保者 () -

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

改正案（新）

様式第九号（略）
様式第十号

借 用 証 書

年 月 日

富岡県教育委員会 認

〒 富岡市 区 丁目 番 号

氏名	姓 <u> </u> 名 <u> </u>	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢	<u> </u> 歳
住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				
電話番号	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				
職業	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				

本人が未就学児 の場合は、親権者又は未成年保護人として書かざるべし。

氏名	姓 <u> </u> 名 <u> </u>	本人の住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号
住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号	本人の氏名	<u> </u>

借用金額の管理

借入開始年月	借入月数	借入金額	借入金額
年 月 日	年 月 日	円	円
～			
～			
～			
合計			

現行（旧）

様式第九号（略）
様式第十号

借 用 証 書

年 月 日

富岡県教育委員会 認

〒 富岡市 区 丁目 番 号

氏名	姓 <u> </u> 名 <u> </u>	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢	<u> </u> 歳
住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				
電話番号	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				
職業	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号				

本人が未就学児 の場合は、親権者又は未成年保護人として書かざるべし。

氏名	姓 <u> </u> 名 <u> </u>	本人の住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号
住所	〒 <u> </u> <u> </u> 市 <u> </u> 区 <u> </u> 丁目 <u> </u> 番 <u> </u> 号	本人の氏名	<u> </u>

借用金額の管理

借入開始年月	借入月数	借入金額	借入金額
年 月 日	年 月 日	円	円
～			
～			
～			
合計			

備考

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

改正案（新）

様式第十一号 (新) (5面印刷)

借 還 免 除 申 請 書

年 月 日

宮城県教育委員会 殿		
氏名		住所
姓		〒
名		市 町 村 番 地
通称		電話
学年	年 月	年 月 日
入学	年 月	年 月 日
卒業	年 月	年 月 日
退学	年 月	年 月 日
休学	年 月	年 月 日
留校	年 月	年 月 日
転校	年 月	年 月 日
退学後	年 月	年 月 日
現在	年 月	年 月 日
職業	年 月	年 月 日
収入	年 月	年 月 日
支出	年 月	年 月 日
貯蓄	年 月	年 月 日
借入金	年 月	年 月 日
借入元	年 月	年 月 日
借入額	年 月	年 月 日
返済額	年 月	年 月 日
返済済	年 月	年 月 日
返済未済	年 月	年 月 日
返済免除申請額	年 月	年 月 日
貸付期間	年 月	年 月 日
申請理由		
添付書類		

高等学校等卒業生等貸付金第10条の規定により、前記の借入金金の償還免除が認められると見込まれます。

借入金額	円
償還金額	円
償還済額	円
償還未済額	円
償還免除申請額	円
貸付期間	年 月
申請理由	
添付書類	

本人の住所が_____の場合作は、借付者は本人の住所を本人の住所として記載してください。

氏名	住所	本人の住所	本人の住所
姓	〒	市 町 村 番 地	市 町 村 番 地
名	年 月	年 月 日	年 月 日
通称	年 月	年 月 日	年 月 日
退学	年 月	年 月 日	年 月 日
休学	年 月	年 月 日	年 月 日
留校	年 月	年 月 日	年 月 日
転校	年 月	年 月 日	年 月 日
退学後	年 月	年 月 日	年 月 日
現在	年 月	年 月 日	年 月 日
職業	年 月	年 月 日	年 月 日
収入	年 月	年 月 日	年 月 日
支出	年 月	年 月 日	年 月 日
貯蓄	年 月	年 月 日	年 月 日
借入金	年 月	年 月 日	年 月 日
借入元	年 月	年 月 日	年 月 日
借入額	年 月	年 月 日	年 月 日
返済額	年 月	年 月 日	年 月 日
返済済	年 月	年 月 日	年 月 日
返済未済	年 月	年 月 日	年 月 日
返済免除申請額	年 月	年 月 日	年 月 日
貸付期間	年 月	年 月 日	年 月 日
申請理由			
添付書類			

現行（旧）

様式第十一号 (旧) (5面印刷)

借 還 免 除 申 請 書

年 月 日

宮城県教育委員会 殿		
氏名		住所
姓		〒
名		市 町 村 番 地
通称		電話
学年	年 月	年 月 日
入学	年 月	年 月 日
卒業	年 月	年 月 日
退学	年 月	年 月 日
休学	年 月	年 月 日
留校	年 月	年 月 日
転校	年 月	年 月 日
退学後	年 月	年 月 日
現在	年 月	年 月 日
職業	年 月	年 月 日
収入	年 月	年 月 日
支出	年 月	年 月 日
貯蓄	年 月	年 月 日
借入金	年 月	年 月 日
借入元	年 月	年 月 日
借入額	年 月	年 月 日
返済額	年 月	年 月 日
返済済	年 月	年 月 日
返済未済	年 月	年 月 日
返済免除申請額	年 月	年 月 日
貸付期間	年 月	年 月 日
申請理由		
添付書類		

高等学校等卒業生等貸付金第10条の規定により、前記の借入金金の償還免除が認められると見込まれます。

借入金額	円
償還金額	円
償還済額	円
償還未済額	円
返済免除申請額	円
貸付期間	年 月
申請理由	
添付書類	

本人の住所が_____の場合作は、借付者は本人の住所を本人の住所として記載してください。

氏名	住所	本人の住所	本人の住所
姓	〒	市 町 村 番 地	市 町 村 番 地
名	年 月	年 月 日	年 月 日
通称	年 月	年 月 日	年 月 日
退学	年 月	年 月 日	年 月 日
休学	年 月	年 月 日	年 月 日
留校	年 月	年 月 日	年 月 日
転校	年 月	年 月 日	年 月 日
退学後	年 月	年 月 日	年 月 日
現在	年 月	年 月 日	年 月 日
職業	年 月	年 月 日	年 月 日
収入	年 月	年 月 日	年 月 日
支出	年 月	年 月 日	年 月 日
貯蓄	年 月	年 月 日	年 月 日
借入金	年 月	年 月 日	年 月 日
借入元	年 月	年 月 日	年 月 日
借入額	年 月	年 月 日	年 月 日
返済額	年 月	年 月 日	年 月 日
返済済	年 月	年 月 日	年 月 日
返済未済	年 月	年 月 日	年 月 日
返済免除申請額	年 月	年 月 日	年 月 日
貸付期間	年 月	年 月 日	年 月 日
申請理由			
添付書類			

○成年年齢の引下げ及び押印廃止に伴う改正

備考

改正案（新）

様式第十二号

様式第十二号(平成20年度用)

宮城県教育委員会 課				償還明細書				年	月	日
				返付番号						
本 校 名	立	高等学校	五日制	分科	定時制	科	年	組		
学 科		専攻科	通信制	専攻科	通信制	専攻科				
学 科		専攻科	通信制	専攻科	通信制	専攻科				
姓 名		住所		電話番号						
姓 名		住所		電話番号						

次のとおり、高等学校等設置費等学生負担費として、償還金額を徴収いたします。
万一、返付済みの償還金があった場合には、償還期間が満了のときは、償還金消滅の全額に対する一括償還の請求を認めていません。

償還金額	円
償還期間	年 月 から 年 月まで
償還方法	償還期日 償還金 累計償還金 償還合計
年賦償還 イ	毎年 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計
半年賦償還 ロ	毎年 月と 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計
月賦償還 ハ	毎月 日 償還金 累計償還金 償還合計
併用償還 ニ	月賦分 毎月 日 償還金 累計償還金 償還合計
	年賦分 毎年 月と 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計

※返還する償還金が一円未満のときは四捨五入すること。

本人が未成年者 _____ の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に署名してください。

姓 名	本人の住所	本人の印
姓 名	本人の住所	本人の印

現行（旧）

様式第十二号

様式第十二号(平成20年度用)

宮城県教育委員会 課				償還明細書				年	月	日
				返付番号						
本 校 名	立	高等学校	五日制	分科	定時制	科	年	組		
学 科		専攻科	通信制	専攻科	通信制	専攻科				
学 科		専攻科	通信制	専攻科	通信制	専攻科				
姓 名		住所		電話番号						
姓 名		住所		電話番号						

次のとおり、高等学校等設置費等学生負担費として、償還金額を徴収いたします。
万一、返付済みの償還金があった場合には、償還期間が満了のときは、償還金消滅の全額に対する一括償還の請求を認めていません。

償還金額	円
償還期間	年 月 から 年 月まで
償還方法	償還期日 償還金 累計償還金 償還合計
年賦償還 イ	毎年 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計
半年賦償還 ロ	毎年 月と 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計
月賦償還 ハ	毎月 日 償還金 累計償還金 償還合計
併用償還 ニ	月賦分 毎月 日 償還金 累計償還金 償還合計
	年賦分 毎年 月と 月の 日 償還金 累計償還金 償還合計

※返還する償還金が一円未満のときは四捨五入すること。

本人が未成年者 _____ の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に署名してください。

姓 名	本人の住所	本人の印
姓 名	本人の住所	本人の印

備考

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

改正案（新）

様式第十三号

償還方法変更承認申請書

年 月 日

宮城県教育委員会 殿

〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇

本 姓 名 氏名(姓) (年 月 日)

生 年 月 日 住 所 電話番号

父 名 住 所 電話番号

母 名 住 所 電話番号

保証人 姓 名 住 所 電話番号

保証人 姓 名 住 所 電話番号

あなたの兄、弟、姉、妹が宮城県立高等学校の償還方法変更申請人として、申請してください。

万一、ご家族の同意が得られなかった場合には、申請期間中のうち、任意の期間の全額に付する一括償還の請求も可能です。是非検討してください。

償還金額	円		
償還済額	円		
償還未済額	円		
償還方法	償還期日	償還額	期 限
イ 年 賦 償 還	毎年 月 の 日	円	年 月
ロ 半 年 賦 償 還	毎年 月 の 日	円	年 月
ハ 月 賦 償 還	毎月 日	円	年 月
ニ 日 賦 償 還	月 日	円	年 月
ホ 一括償還	毎月 日	円	年 月
ヘ 一括償還	毎月 日	円	年 月

償還方法を 変更する理由

※ 償還の額は申請する償還方式の元金に利息を加えた額に、この欄には現在の償還方法記入すること。

本人が家族以外 〇〇〇〇〇〇〇〇 の場合は、親権者又は未成年後見人が「欄」に白書してください。

氏 名 氏 名 本人の住所 本人の印

親権者 住所

現行（旧）

様式第十三号

償還方法変更承認申請書

年 月 日

宮城県教育委員会 殿

〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇

本 姓 名 氏名(姓) (年 月 日)

生 年 月 日 住 所 電話番号

父 名 住 所 電話番号

母 名 住 所 電話番号

保証人 姓 名 住 所 電話番号

保証人 姓 名 住 所 電話番号

あなたの兄、弟、姉、妹が宮城県立高等学校の償還方法変更申請人として、申請してください。

万一、ご家族の同意が得られなかった場合には、申請期間中のうち、任意の期間の全額に付する一括償還の請求も可能です。是非検討してください。

償還金額	円		
償還済額	円		
償還未済額	円		
償還方法	償還期日	償還額	期 限
イ 年 賦 償 還	毎年 月 の 日	円	年 月
ロ 半 年 賦 償 還	毎年 月 の 日	円	年 月
ハ 月 賦 償 還	毎月 日	円	年 月
ニ 日 賦 償 還	月 日	円	年 月
ホ 一括償還	毎月 日	円	年 月
ヘ 一括償還	毎月 日	円	年 月

償還方法を 変更する理由

※ 償還の額は申請する償還方式の元金に利息を加えた額に、この欄には現在の償還方法記入すること。

本人が家族以外 〇〇〇〇〇〇〇〇 の場合は、親権者又は未成年後見人が「欄」に白書してください。

氏 名 氏 名 本人の住所 本人の印

親権者 住所

備考

○成年年齢の引下げ及び
押印廃止に伴う改正

改正案（新）

様式第十六号の1

様式第十六号の1（第25条関係）

宮城県教育委員会 殿		様式第十六号の1（第25条関係）	
次のとおり宮中生が死亡したので、届け出ます。		宮中生番号	
宮中生	立	高専学校 分校 専攻科 通商科 学校（単位制）	全日制 定時制 通信制 科目 学年 組
姓	名	住所	電話番号（ ） - （ ）
死亡年月日 年 月 日			
死 因			
性別	生	住所	電話番号（ ） - （ ）
出生	氏名	住所	電話番号（ ） - （ ）
保	証	人	宮中生本人の（ ）
氏	名		（ ）
学校 上記のとおり詳細あり添付せん。 年 月 日 学校名 学校名 校長名 校長名 印			
学校担当署名	電話番号	（ ）	（ ） - （ ）

現行（旧）

様式第十六号の1

様式第十六号の1（第25条関係）

宮城県教育委員会 殿		様式第十六号の1（第25条関係）	
次のとおり宮中生が死亡したので、届け出ます。		宮中生番号	
宮中生	立	高専学校 分校 専攻科 通商科 学校（単位制）	全日制 定時制 通信制 科目 学年 組
姓	名	住所	電話番号（ ） - （ ）
死亡年月日 年 月 日			
死 因			
性別	生	住所	電話番号（ ） - （ ）
出生	氏名	住所	電話番号（ ） - （ ）
保	証	人	宮中生本人の（ ）
氏	名		（ ）
学校 上記のとおり詳細あり添付せん。 年 月 日 学校名 学校名 校長名 校長名 印			
学校担当署名	電話番号	（ ）	（ ） - （ ）

○押印廃止に伴う改正

備考

改正案（新）

様式第十六号の二

様式第16号の2(第22条関係)

宮城県教育委員会 殿		年 月 日	
次のごとく授学生であった者が死亡したので、届け出ます。		授学生番号	
授学生であった者 在学していた学校名	住所	卒業(退学) 年月	年 月 (卒業・退学)
氏名	住所	電話番号	—
死亡年月日	年 月 日		
死 因			
添付書類			
届出人	氏名	住所	電話番号
授学生との関係	授学生本人の()		
保証人	氏名	—	

現行（旧）

様式第十六号の二

様式第16号の2(第22条関係)

宮城県教育委員会 殿		年 月 日	
次のごとく授学生であった者が死亡したので、届け出ます。		授学生番号	
授学生であった者 在学していた学校名	住所	卒業(退学) 年月	年 月 (卒業・退学)
氏連名	住所	電話番号	—
死亡年月日	年 月 日		
死 因			
添付書類			
届出人	氏連名	住所	電話番号
授学生との関係	授学生本人の()		
保証人	氏名	印	

○押印廃止に伴う改正

備考

高等学校等育英奨学金貸付条例施行規則の一部改正の概要

1 改正理由

- (1) 令和4年1月28日付け総務部長通知「県手続に関する押印の見直しについて」による県の方針に基づき、書面等の簡素化による利便性の向上及び事務処理の効率化を図るため、所要の改正を行うもの
- (2) 民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）の施行に伴い、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることに伴い、様式中の文言の整理を行うもの

2 改正内容

- (1) 申請者等の押印を求めている手続きについて、押印を不要とし、「（保護者等自署・押印）」の表記及び「印」の表記を削除するもの
- (2) 「（20歳未満）」の表記を削除するもの
- (3) その他所要の文言整理を行うもの

3 施行日

令和4年4月1日

第5号議案

宮城県立高等学校学則の一部改正について

宮城県立高等学校学則（昭和25年宮城県教育委員会規則第33号）の一部を別紙のとおり改正する。

令和4年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 伊 東 昭 代

宮城県立高等学校学則の一部を改正する規則
宮城県立高等学校学則（昭和二十五年宮城県教育委員会規則第三十三号）の一部を次のように改正する。

第八条第二項中「とき」の下に「（生徒が在学中に成年に達した場合で、成年に達する日前に保護者であつた者が引き続き当該生徒の保証人になるときを除く。）」を加える。

附則
この規則は、令和四年四月一日から施行する。

改正案(新)	現行(旧)
<p>第一章から第三章まで (略)</p> <p>第四章 入学、退学、転学、留学、休学、復校及び卒業等</p> <p>第五条から第七条まで (略)</p> <p>第八条 (略)</p> <p>2 保護者又は保証人に変更があつたとき(生徒が在学中に成年に達した場合で、成年に達する日前に保護者であつた者が引き続き当該生徒の保証人になるときを除く。)は、改めて誓約書を提出しなければならない。</p> <p>3 (略)</p> <p>以下略</p>	<p>第一章から第三章まで (略)</p> <p>第四章 入学、退学、転学、留学、休学、復校及び卒業等</p> <p>第一条から第七条まで (略)</p> <p>第八条 (略)</p> <p>2 保護者又は保証人に変更があつたとき</p> <p>は、改めて誓約書を提出しなければならない。</p> <p>3 (略)</p> <p>以下略</p>

宮城県立高等学校学則の一部改正の概要

1 改正の趣旨

民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）の施行に伴い、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることから、在学中の成年到達が多くなることを見込み、在学中に成年年齢に達した生徒に係る手続について、所要の改正を行うもの

2 改正内容

生徒が在学中に成年に達した場合、それまで当該生徒の保護者であった者が、引き続き当該生徒の保証人になるときは、改めて誓約書の提出を求めないこととするもの

3 在学中に生徒が成年に達した場合の保証人について

生徒が成年に達した場合、それまで当該生徒の保護者であった者は、学校教育法（昭和22年法律第26号第16条）の保護者に該当しないこととなるが、成年となった後は、当該生徒の保証人として取り扱うなど、適切に対応する。

4 施行日

令和4年4月1日

第6号議案

県立特別支援学校学則の一部改正について

県立特別支援学校学則（昭和43年宮城県教育委員会規則第6号）の一部を別紙のとおり改正する。

令和4年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 伊 東 昭 代

。 県立特別支援学校学則の一部を改正する規則
。 県立特別支援学校学則（昭和四十三年宮城県教育委員会規則第六号）の一部を次のように改正する

第五条第三項中「とき」の下に「（生徒が在学中に成年に達した場合で、成年に達する日前に保護者であつた者が引き続き当該生徒の保証人になるときを除く。）」を加える。

附 則

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

改正案(新)	現行(旧)
<p>第一条から第四条まで (略)</p> <p>第五条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 保護者又は保証人に変更があつたとき(生徒が在学中に成年に達した場合で、成年に達する日前に保護者であつた者が引き続き当該生徒の保証人になるときを除く。)は、改めて誓約書を提出しなければなら ない。</p> <p>4 (略)</p> <p>以下略</p>	<p>第一条から第四条まで (略)</p> <p>第五条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 保護者又は保証人に変更があつたとき</p> <p>は、改めて誓約書を提出しなければなら ない。</p> <p>4 (略)</p> <p>以下略</p>

県立特別支援学校学則の一部改正の概要

1 改正の趣旨

民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）の施行に伴い，成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることから，在学中の成年到達が多くなることを見込み，在学中に成年年齢に達した生徒に係る手続について，所要の改正を行うもの

2 改正内容

生徒が在学中に成年に達した場合，それまで当該生徒の保護者であった者が，引き続き当該生徒の保証人になるときは，改めて誓約書の提出を求めないこととするもの

3 在学中に生徒が成年に達した場合の保証人について

生徒が成年に達した場合，それまで当該生徒の保護者であった者は，学校教育法（昭和22年法律第26号第16条）の保護者に該当しないこととなるが，成年となった後は，当該生徒の保証人として取り扱うなど，適切に対応する。

4 施行日

令和4年4月1日